



2025年8月1日
東日本旅客鉄道株式会社

運賃の改定申請の認可について ～2026年3月に運賃改定を実施します～

JR東日本は、2024年12月6日に国土交通大臣へ鉄道事業の旅客運賃の上限変更認可申請を行っていましたが、本日、申請通りに認可されました。これに伴い、上限の範囲内で設定する運賃について国土交通大臣に届出を行うとともに、旅客運賃の計算方法の変更等について関係運輸局長への認可申請等を行いました。

なお、運賃改定日については決まり次第、お知らせいたします。

○ 今回のプレスにて新たに発表するポイント

- ① 特定区間（東京地区）の運賃及び廃止区間・存続区間の詳細をお知らせいたします。
- ② オフピーク定期券は、通常の通勤定期券の約15%割引を継続するとともに設定範囲を拡大します。
- ③ 山手線内均一定期券を廃止します。

1. 改定理由

当社は1987年4月の会社発足以来、安全を経営のトッププライオリティに位置づけ、安全・安定輸送の確保と鉄道ネットワークの拡充及びサービス品質の向上に取り組んでまいりました。また、インフラ設備の安全レベルの向上やお客さまにより安心してご利用いただけるよう、自然災害対策、信号・保安装置の改良、ホームドアの整備や踏切事故防止対策、耐震補強対策などこれまでに5兆円を超える安全投資を実施してまいりました。

この間の修繕費などのコスト増や設備投資の増については、生産性の向上や財務体質の改善等の経営努力で吸収することにより、運賃水準は消費税率の引き上げや鉄道駅バリアフリー料金の導入等を除いて、会社発足時の水準を維持してまいりました。

しかしながら、既に想定してきました人口減少と少子高齢化に伴う人口構造の変化によるマーケットの厳しい変化に加え、コロナ禍を経て当社を取り巻く社会環境の変化が加速するとともに、昨今のエネルギー価格をはじめとする物価の高騰による経費の増加、人手不足・人件費上昇・人材の流動性が高まる中で鉄道のオペレーションに必要な不可欠な人材の確保・定着に向けた待遇改善等、今後も厳しい経営環境は継続する見込みです。

このように鉄道事業の収益確保が厳しさを増す一方で、鉄道を安全に運行し続けるためには、安全のための投資や、新しい技術の導入・開発のほか、車両や地上設備を着実に管理し、健全性を維持することが不可欠であり、多くの労力と費用が必要となります。加えて多様化するお客さまニーズ、鉄道に求められる社会的な役割を踏まえた安全やサービスレベルの向上、老朽化した車両・設備の更新、激甚化する自然災害やカーボンニュートラルへの対応が必要となります。

このような状況に対処すべく、当社では運行体制のスリム化、駅業務の変革、チケットレス化による効率的な販売体制の構築、CBM^{※1}等のスマートメンテナンス等により、鉄道事業におけるオペレーションコストの削減に取り組んでおり、今後も更なる経営の合理化に努めてまいります。鉄道事業を次の世代へと将来にわたってつなげていくためには、これまでの生産性向上等の経営努力のみでは限界があり、設備投資や修繕等に必要な資金を安定的に確保することが困難な状況となっていることから、この度、運賃改定を実施いたします。

今後とも「究極の安全」の追求を経営のトッププライオリティとして堅持し、事業継続に必要な対応を着実に実施しながら、これからもお客さまの日々の生活を支え、これまで以上に安全で快適な輸送サービスの実現とサービス品質や利便性の向上に努めてまいります。

(※1)「CBM」…Condition Based Maintenance：状態基準保全。

2. 改定内容 ※運賃の改定申請プレス（2024年12月6日発表）にて既にお知らせした内容

今回の運賃改定では、「幹線」、「地方交通線」の通学定期旅客運賃を除き、当社管内全エリアの運賃を改定いたしますが、特に東京圏の運賃の値上げ幅が大きくなります。これは首都圏に設定している他のエリアよりも低廉な「電車特定区間・山手線内」の運賃区分を「幹線」に統合することによるものです。

「電車特定区間・山手線内」の運賃は、国鉄時代に「競争力のある運賃設定を目的とした首都圏の運賃抑制策」として設定されましたが、現在では他の鉄道事業者との運賃格差が逆転又は縮小しています。一方で、当該エリアにおいては、これまでも安全性・利便性・快適性等の向上のための設備投資を重点的に実施しており、今後も継続して設備投資が必要なエリアであることから、これらを勘案したうえで今回見直しを行うことといたしました。

(1) 普通旅客運賃

- ・平均7.8%の改定を行います。
- ・首都圏に設定している他のエリアより低廉な「電車特定区間・山手線内」【図1】の運賃区分を「幹線」に統合します。
- ・消費税の転嫁方法について、現在の電車特定区間・山手線内と同様、幹線・地方交通線のきっぷ運賃は1円単位の端数を四捨五入から切り上げへ変更します。これによりIC運賃は、きっぷ運賃より低廉または同額となります。（小児の一部区間を除く）
- ・キロ数に賃率を乗じて算出する11km以上の幹線の運賃は、11km以上300km以下に適用する賃率を16.96円(+4.7%)、301km以上600km以下に適用する賃率を13.45円(+4.7%)へ引き上げます。また、地方交通線の運賃は現行と同様、幹線の賃率を1.1倍した額となります。なお、601km以上に適用する賃率は据え置きます。
- ・10kmまでの運賃は、税抜運賃を4.7%引き上げます。
- ・JR他社をまたがる際の運賃に新たに通算加算方式を導入し、加算額を設定します。

【11km以上の普通旅客運賃】

(単位：円)

賃率	現行			改定		
キロ地帯	11-300km	301-600km	601km-	11-300km	301-600km	601km-
幹線	16.20	12.85	7.05	<u>16.96</u>	<u>13.45</u>	現行と同額
電車特定区間	15.30	12.15	—	「幹線」へ統合		
山手線内	13.25	—	—			
キロ地帯	11-273km	274-546km	547km-	11-273km	274-546km	547km-
地方交通線	17.80	14.10	7.70	<u>18.66</u>	<u>14.80</u>	現行と同額

※ 11km以上の運賃…賃率×乗車キロ(中央キロ)＋消費税

【10kmまでの普通旅客運賃】

(単位：円)

運賃(税込)		現行			改定		
キロ地帯		1-3km	4-6km	7-10km	1-3km	4-6km	7-10km
幹線	IC	147	189	199	<u>155</u>	<u>199</u>	<u>209</u>
	きっぷ	150	190	200	<u>160</u>	<u>200</u>	<u>210</u>
電車特定区間	IC	146	167	178	「幹線」へ統合		
山手線内	きっぷ	150	170	180			
地方交通線	IC	147	189	210	<u>155</u>	<u>199</u>	<u>220</u>
	きっぷ	150	190	210	<u>160</u>	<u>200</u>	<u>220</u>

※1 IC…1円単位運賃 きっぷ…10円単位運賃

※2 電車特定区間・山手線内の現行運賃には鉄道駅バリアフリー料金(10円)を含みます。

(2) 定期旅客運賃

- ・通勤定期旅客運賃は平均12.0%、通学定期旅客運賃は平均4.9%の改定を行います。
- ・普通旅客運賃と同様、通勤定期旅客運賃・通学定期旅客運賃ともに「電車特定区間・山手線内」の運賃区分を「幹線」に統合します。
- ・通勤定期旅客運賃は普通旅客運賃の改定相当分を反映します。加えて、有効期間が6箇月のものは割引率を見直します。
- ・通学定期旅客運賃は、「幹線」、「地方交通線」は据え置きとし、割引率を拡大します。
- ・JR他社とまたがる際の運賃に新たに通算加算方式を導入し、加算額を設定します。

(3) その他

- ・鉄道駅バリアフリー料金は廃止します。
- ・グリーン定期券、新幹線定期券の価格は今回の運賃改定に伴い値上げとなります。

(4) 改定率・増収率

(単位：%)

		上限運賃・料金	
		改定率	増収率
定期外		7.8	5.7
定期	通勤	12.0	9.5
	通学	4.9	3.1
	小計	11.0	8.7
料金		—	▲1.2
合計		7.1	5.0

※ 現行運賃に鉄道駅バリアフリー料金を含めた場合の改定率です。含めない場合の改定率は「定期外 9.8%」「定期（通勤）14.4%」です。

3. 上限の範囲内で設定する運賃

(1) 特定区間(東京地区)の設定について 【別紙1参照】

特定区間（東京地区）の普通旅客運賃および定期旅客運賃は、国鉄時代に他の鉄道事業者と競合している区間に通常の運賃よりも低廉に設定されましたが、現在では、路線形態の変化から当社とは直接競合関係とならない区間やお客さまのご利用が少ない区間があることから特定区間に関しては一部の区間を除き廃止します。なお、廃止後の運賃は「幹線」が適用となります。

※ 特定区間の廃止に伴い、一部「幹線」のエリアにおいて通学定期旅客運賃が値上がりする区間があります。

(2) オフピーク定期券の設定について 【別紙2参照】

オフピーク定期券は、通常の通勤定期券より割安な Suica 通勤定期券として「東京の電車特定区間内」に設定しておりますが、運賃改定後も通常の通勤定期券の約15%割安な価格で継続して設定するとともに、朝の通勤時間帯における首都圏でのご利用状況に鑑み、現行の範囲から拡大して設定します。なお、オフピーク定期券の拡大エリアにおける各駅のピーク時間帯は、現在実施中の「オフピークポイントサービス」のピーク時間帯と同一です。【図2参照】

なお、首都圏の一部エリアで実施中の「オフピークポイントサービス」については、オフピーク定期券の設定範囲の拡大に伴い2026年3月末をもって終了します。

4. 運賃改定に伴って変更となる旅客運賃の計算方法

東京・熱海間では東海道新幹線と東海道線を同一の線路として運賃計算を行っておりますが、当社の運賃改定により運賃が異なることとなるため、運賃改定後は異なる線路として運賃計算を行います。これに伴い、普通乗車券については売り分けを行うとともに、ご利用の区間・経路によって運賃計算経路が変更となる場合があります。なお、東海道新幹線（東京・熱海間）を含む定期券については値上げとなりますが、取扱方法に変更はありません。

※ 詳細については別途お知らせいたします。

5. 山手線内均一定期券の廃止について

「山手線内」をご利用されるお客さまを対象として、「山手線内均一定期券」（1箇月 14,970円）を発売しておりますが、「山手線内」の運賃区分を「幹線」に統合することやご利用状況等に鑑み、廃止します。

6. 運賃改定の実施日

2026年3月

※ 運賃改定日については決まり次第、お知らせいたします。

7. 運賃改定に伴う告知について

運賃改定の詳細につきましては、特設サイト「運賃改定のお知らせ」
(<https://www.jreast.co.jp/2026unchin-kaitei/>)をご覧ください。

【参考】 ※運賃の改定申請プレス（2024年12月6日発表）にて既にお知らせした内容

1. 運賃改定の主なポイント

(1) 改定の方向性

① 「わかりやすい運賃体系」を実現します

- ・「電車特定区間」、「山手線内」の運賃区分を「幹線」に統合します
- ・普通旅客運賃は「IC≤きっぷ」となるよう改定します（小児の一部区間を除く）

② 全エリアの運賃を改定（値上げ）します

- ・「幹線」、「地方交通線」の普通旅客運賃・通勤定期旅客運賃を改定します
- ・6箇月の通勤定期旅客運賃の割引率を見直します

③ 通学定期旅客運賃は家計の負担に配慮します

- ・家計負担を考慮し、「幹線」、「地方交通線」の通学定期旅客運賃は据え置きます
※ 「電車特定区間」、「山手線内」は「幹線」に統合するため、改定となります

(2) 改定率（値上げ率）

普通運賃 7.8%、通勤定期 12.0%、通学定期 4.9%

<内訳>

※ 料金については改定しません。

運賃区分	普通運賃	通勤定期	通学定期
幹線	4.4%	7.2%	改定なし
地方交通線	5.2%	10.1%	改定なし

・電車特定区間および山手線内の改定率（幹線に統合）

運賃区分	普通運賃	通勤定期	通学定期
電車特定区間	10.4%	13.3%	8.0%
山手線内	16.4%	22.9%	16.8%

※ 現行運賃に鉄道駅バリアフリー料金を含めた場合の改定率です。

(例) 改定後の初乗りIC運賃

○幹線：155円（+8円または+9円※）

※現行が「幹線」の場合は+8円

※現行が「電車特定区間」「山手線内」の場合は+9円

○地方交通線：155円（+8円）

2. 鉄道部門の収支の実績および推定

(単位：億円)

項目	2023年度 (実績)	2024年度 (推定)	2025年度 (推定)	2026~2028年度 (3年間平均)	
				現行	申請
収入	18,733	18,988	19,191	19,465	20,346
原価	18,785	19,387	19,841	20,376	20,376
差引	▲52	▲399	▲650	▲911	▲30
収支率	99.7%	97.9%	96.7%	95.5%	99.8%

※1 申請上の計算方式によるものであり、実際の収支とは異なります。

※2 端数処理のため、収入・原価の差分と差引が一致しない場合があります。

※3 原価には、既存の設備投資（耐震補強等）の未償却残高のうち、前倒して減価償却費に加算した138億円が含まれております。

3. 運賃・料金収入内訳

(単位：億円)

項目	2023年度 (実績)	2024年度 (推定)	2025年度 (推定)	2026～2028年度 (3年間平均)	
				現行	申請
定期外	9,284	9,475	9,551	9,715	10,267
定期	4,203	4,245	4,275	4,302	4,674
料金	3,312	3,451	3,550	3,634	3,590
合計	16,799	17,171	17,376	17,651	18,532

※1 申請上の計算方式によるものであり、実際の収支とは異なります。

※2 端数処理のため、各項目の計と合計が一致しない場合があります。

4. 需要の推移および今後の見通し

〈実績〉

(単位：百万人キロ)

項目	2019年度 (実績)	2020年度 (実績)	2021年度 (実績)	2022年度 (実績)	2023年度 (実績)
定期外	58,710	27,410	35,071	48,450	57,792
定期	通勤	49,362	45,372	46,429	48,825
	通学	14,561	7,778	10,807	13,082
	計	76,675	57,140	56,179	59,027
合計	135,385	84,550	91,250	107,477	119,701

〈将来推計〉

(単位：百万人キロ)

項目	2024年度 (推定)	2025年度 (推定)	2026年度 (推定)	2027年度 (推定)	2028年度 (推定)	
定期外	59,067	59,641	58,950	59,574	59,883	
定期	通勤	49,411	49,963	49,130	49,430	49,753
	通学	13,029	12,939	12,584	12,450	12,320
	計	62,441	62,902	61,714	61,881	62,073
合計	121,509	122,543	120,665	121,456	121,957	

※1 将来推計は申請上の計算方式による推計値です。

※2 端数処理のため、各項目の計と合計が一致しない場合があります。

5. 設備投資実績・計画

(1) 設備投資実績と計画

(単位：億円)

項目	2021年度 (実績)	2022年度 (実績)	2023年度 (実績)	2024年度 (計画)	2025年度 (計画)	2026年度 (計画)	2027年度 (計画)	2028年度 (計画)
合計	3,629	3,696	4,296	3,900	4,510	4,420	4,450	4,200
うち安全投資	2,405	2,439	2,710	2,610	2,750	2,540	2,440	2,330

※1 2024年度以降は申請上の計画額です。

※2 「国土強靱化」や「DX」に資する、新幹線電路設備老朽化対策や指令システム整備等、政策的に必要性が高く加速化すべき設備投資を、2026～2028 年度に 138 億円以上実施予定です。

(2) 主要プロジェクトの内容

① 安全安心なインフラを社会のために

ア) 「ホームドア整備」(2021～2031 年度、約 4,100 億円)

ホームでのお客さまの転落や列車との接触を防止する対策としてホームドアの整備を進め、2023 年度末までに山手線、京浜東北・根岸線を中心に 117 駅(線区単位) 233 番線でホームドアの整備を完了しました。さらなる早期整備に向けて、主要な番線以外も含めた東京圏在来線主要路線の 330 駅(線区単位) 758 番線に整備対象を拡大し、軽量型の「スマートホームドア」の導入や設計荷重の見直しなどによる工期短縮を図りながら引き続き整備を進めます。

イ) 「大規模地震対策」(2017～2033 年度、約 4,500 億円)

大規模地震発生時における安全性確保のため、耐震補強工事を着実に進めます。新幹線の高架橋柱についてはすべてのラーメン橋台約 6,000 本を 2028 年度まで、新幹線電柱は約 4,000 本を 2027 年度までに施工を行います。

ウ) 「事故防止策」(2021～2028 年度、約 320 億円)

踏切事故防止のための 3DLR 式障害物検知装置等の整備や新幹線台車モニタリング装置の整備など、安全対策を着実に進めます。

エ) 「鉄道設備更新」(2021～2028 年度、約 1 兆 2,280 億円)

事業用車両の増備、変電所、電車線設備等の鉄道設備更新を計画的に実施し、安全性向上とより効率的なオペレーションを実現します。

② 活力ある社会のために ●モビリティと生活ソリューションの融合プロジェクト

ア) 「羽田空港アクセス線(仮称)」(2023～2031 年度、約 2,800 億円※)

東京駅や宇都宮線・高崎線・常磐線方面から羽田空港へのダイレクトアクセスを実現する、羽田空港アクセス線(仮称)の工事を進めます。休止貨物線など既存資産を有効活用し、田町駅付近で上野東京ラインと直通させることで、東京圏鉄道ネットワークを更に充実させます。※国の空港整備事業のうち、JR 東日本に関係するトンネル本体などの工事費(約 700 億円)を含みます。

イ) 「在来線着席サービス」(2018～2024 年度、約 860 億円)

中央快速線等のグリーン車の車両新造と関連する地上工事を進めました。

ウ) 「駅改良、バリアフリー設備整備」(2007～2030 年度、約 3,300 億円)

渋谷駅などの駅改良、バリアフリー設備の整備を引き続き進めていくことで、すべてのお客さまにとって魅力ある使いやすい駅を目指します。

エ) 「TAKANAWA GATEWAY CITY」(2009～2025 年度、約 6,000 億円) ●

“Global Gateway”をコンセプトに掲げ、TAKANAWA GATEWAY CITYのまちづくりを推進します。「100 年先の心豊かなくらしのための実験場」と位置づけ、新たなビジネス・文化が生まれ続ける街を目指します。THE LINKPILLAR 1 および高輪ゲートウェイ駅周辺エリア

を 2025 年 3 月 27 日にまちびらきしました。

オ) 「東北新幹線福島駅アプローチ線」(2018~2026 年度、約 120 億円)

山形新幹線(上り)から東北新幹線(上り)に、立体交差で接続するアプローチ線の増設工事を進めます。山形新幹線と東北新幹線が平面交差する現在の状況を解消し、輸送の安定性を更に高めます。

6. 研究開発活動

技術革新中長期ビジョンに掲げた「安全・安心」「サービス&マーケティング」「オペレーション&メンテナンス」「エネルギー・環境」の4分野において、IoT やビッグデータ、AIなどを活用して、新しい価値を生み出すために時代を先取りした技術開発を推進します。

なお、2026~2028 年度で 606 億円の研究開発費を原価に計上しています。

7. これまでの経営合理化の状況および今後の取組み

当社はこれまで安全性とサービス品質の向上を実現し、鉄道のネットワークの拡充を進めることでご利用の増加につなげるとともに、生産性の向上に取り組んできました。JR 東日本グループ経営ビジョン「変革 2027」に掲げる主な構造改革として、鉄道事業におけるオペレーションコストの削減に取り組み、運行体制のスリム化、駅業務の変革、CBM 等のスマートメンテナンス、チケットレス化による効率的な販売体制の促進等を進めることで、オペレーションコストを 2027 年度に 1,000 億円(2019 年度比)削減できる見込みです。今後も新たな技術を取り入れながら持続的成長を加速させ、更なる経営の合理化に努めます。

8. わかりやすい運賃体系の構築

当社は4種類の運賃(幹線、地方交通線、電車特定区間、山手線内)を設定しており、運賃体系および運賃水準は会社発足以降、消費税改定を除いて見直しをしておりません。このうち首都圏に設定している電車特定区間および山手線内の運賃については、国鉄時代に当時の運行形態や他の鉄道事業者との競合等を勘案し、基本となる幹線の運賃より割安に設定されたものです。しかしながら、現在は当時の状況とは大きく変化していることから、首都圏エリアに一定の境界を設けて運賃差を設けることなく、電車特定区間および山手線内の運賃を幹線の運賃と同等水準にまで引き上げることで、シンプルでわかりやすい運賃とすることとします。

また、ICカードを利用する場合は1円単位、きっぷを利用する場合は10円単位の運賃となりますが、これまで幹線、地方交通線をご利用になる場合、ICときっぷの価格が「IC<きっぷ」となる区間と「IC>きっぷ」となる区間が混在しており、わかりづらい状況となっていました。今回の改定においては、価格を「IC≤きっぷ」に揃えることで、よりシンプルでわかりやすい価格体系を実現します。

9. 利用者サービス向上策

(1) 安全安心なインフラを社会のために

① ホームにおける安全対策

ホームでのお客さまの転落や列車との接触を防止するため、首都圏におけるホームドアの早期整備に向けて、軽量型の「スマートホームドア」の導入や設計荷重の見直しなどによる工期短縮を図りながら引き続き整備を進めます。

② 鉄道運転事故防止

踏切事故防止策として、障害物検知装置や全方位警報灯を整備するほか、立体交差化や統合・廃止、廃止が困難な第3種・第4種踏切については、第1種化に取り組むなど、ハード・ソフト両面から安全性向上に取り組みます。さらに、鉄道設備の計画的な更新等により、安全性向上と効率的なオペレーションに努めます。

③ 自然災害に対するリスク低減

大規模地震に備えた耐震補強対策を推進するほか、激甚化する自然災害へ備えるため、降雨・強風・雪等に対する検討や対策を進めます。

(2) 快適な都市のために

① 輸送サービスの拡充

中央快速線等へのグリーン車導入により着席サービスを向上したほか、羽田空港アクセス線（仮称）工事により、東京圏鉄道ネットワークを更に充実させます。また、山形新幹線には車椅子スペースの増設等、車内設備を充実させた E8 系を順次導入するほか、東北新幹線福島駅におけるアプローチ線の増設による輸送の安定性向上に向けた工事を引き続き進め、より便利で快適な新幹線輸送サービスの提供を目指します。

② 混雑緩和の取組み

平日朝の通勤時間帯の混雑緩和を実現するため、2023 年 3 月より通常の定期券より割安な「オフピーク定期券」サービスを提供していますが、運賃改定後も継続して設定するとともに、朝の通勤時間帯における首都圏でのご利用状況に鑑み、現行の範囲から拡大して設定いたします。

また三大繁忙期のご利用の平準化を実現するため、2022 年 4 月よりシーズン別料金を見直しするとともに、通常の新幹線の普通車指定席より割安な「新幹線 e チケット（トクだ値）」の座席数を、ピークを避けた対象日に多めに設定しています。

さらにみどりの窓口の混雑緩和を目的として、新規購入時に一度だけ通学証明書等を窓口にお持ちいただければ、その後は卒業まで確認の省略が可能となるよう、通学定期券の発売方法を見直すとともに、指定席券売機の新型機の導入や払いもどし機能を拡充していきます。

③ 駅改良、バリアフリー設備の整備

渋谷駅や品川駅、中野駅などの駅改良、バリアフリー設備の整備を引き続き進めていくことで、すべてのお客さまにとって魅力ある使いやすい駅を目指します。

④ より多くのお客さまのシームレスな移動の実現（チケットレス化の推進）

Suica をお持ちでないお客さまや Suica エリア外のお客さまにも駅の券売機や窓口を経由せずにご乗車いただけるよう、チケットレス化の新しい手段として、QR コード^{*1} を利用した乗車サービス「えきねっと Q チケ」を 2024 年 10 月 1 日より開始しました。段階的にサー

ビス提供エリアを拡大し、2026年度末にはJR東日本エリア全域でご利用いただけるようになる予定です。(※1) QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

また、これまでもSuicaエリアについては順次拡大してまいりましたが、2025年3月15日より、長野県内の23駅を対象にSuicaをご利用いただける駅を拡大しました。さらに、2026年春以降、信濃大町駅、白馬駅においても、Suicaをご利用いただけるようにいたします。

⑤ Suicaの進化によるデジタルプラットフォームの構築

Suicaについては、2027年度までにえきねっとやモバイルSuicaなどの各種ID統合でシームレスなご利用を可能とするとともに、クラウド化による新しい鉄道チケットシステムを開始し、例えば駅ビルで一定額のお買い物をされたお客さまに帰りの運賃割引のご提供を可能にします。さらに、2028年度にはSuicaアプリ(仮称)をリリースし、お客さまのご利用シーンにあわせたサービスを一括してご利用できるようにします。

あわせて、移動と一体のチケットサービス、金融・決済、生体認証、マイナンバーカード連携等の新機能を今後10年の間に順次追加し、進化したSuicaであらゆる生活をカバーすることを目指します。

⑥ まちづくり

鉄道事業者ならではの駅というアセットを最大限活用し、駅まち一体開発によるまちづくりを推進、首都圏のターミナル駅を中心とした大規模複合型のまちづくりのみならず、地方中核都市等においては行政・地域と一体となり持続的なまちづくりを進めます。ビジネス・文化・賑わいの創出のほか、環境・防災・コミュニティに配慮したまちづくりを目指します。

⑦ Beyond Stations 構想の推進

ヒトの生活における「豊かさ」を起点として駅のあり方を変革し、「交通の拠点」という役割を超えて駅を”つながる”「暮らしのプラットフォーム」へと転換します。上野駅、秋葉原駅、新宿駅では、駅を「イマーシブなメディア空間」として、大規模なサイネージと一体となった駅型ショールーミングスペースを整備し、リアルな駅空間と一体となった新たな発見・体験・交流の場を創出します。

(3) 地方創生

当社グループと地域がWin-Winの関係で持続可能な地域づくりを推進し、交流人口・関係人口・定住人口を拡大することを目的に、「伴走型地域づくり」を推進します。各地で自治体と一体となり、駅を中心としたまちづくりを推進しているほか、ローカルスタートアップ企業との共創活動加速による地域課題の解決や、MaaSによるシームレス・ストレスフリーな移動の実現を目指し、利便性と持続可能性を高めた交通体系構築に努めます。

(4) 共生社会の実現

2024年2月より、「えきねっと」にてマイナポータルとの連携を活用した「身体障害者割引乗車券・知的障害者割引乗車券」の取扱い、および「新幹線車いす対応座席」の取扱いを開始しています。さらに、2025年4月より新たに精神障害者割引制度を導入しました。2023年

3月にサービス開始した障がい者用ICカードについてもサービス対象を拡大し、精神障がい者のお客さまもご利用いただけるようになりました。今後も共生社会の実現に向けて取り組みます。

(5) 脱炭素社会への貢献

環境優位性のさらなる向上とサステナブルな社会の実現に向け、再生可能エネルギーの導入拡大や新型ハイブリッド気動車の導入、エコステ^{※2}の整備、照明設備のLED化など、CO₂排出量削減につながる設備投資を促進します。

また、サステナブルな社会の実現、地域や社会に貢献するために、今後もCO₂排出量削減に向けて、川崎発電所における水素発電やCCUS^{※3}技術の活用等を検討していきます。

(※2)「エコステ」…省エネルギー、再生可能エネルギーなど、様々な環境保全技術を駅に導入する取組み

(※3)「CCUS」…Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage：火力発電所や工場から排出されたCO₂を分離・回収し、貯蓄または有効利用する技術

運賃改定のお願い

本日、国土交通大臣から鉄道事業法第16条第1項の規定に基づく鉄道事業の旅客の運賃の上限変更の認可を受けました。この認可を踏まえ、2026年3月に運賃改定を行わせていただきます。

弊社は1987年4月の会社発足以降、鉄道事業の安全安定輸送の確保やサービス品質の向上などに必要なコスト増を、生産性向上などの経営努力により吸収し、消費税率の改定や法令に基づく鉄道駅バリアフリー料金の設定以外は、基本的に運賃水準を約40年間維持してまいりました。しかしながら、進行する人口減少や少子高齢化に加え、昨今の物価高騰など、鉄道事業の収益確保が厳しさを増す中で、多様化するお客さまニーズ、鉄道に求められる社会的な役割を踏まえた安全やサービスの維持向上、老朽化した車両・設備の更新、激甚化する災害やカーボンニュートラル等に対応する設備投資や修繕等に必要な資金を安定的に確保することが、弊社の経営努力のみでは困難な状況となっています。今回の認可申請に至りましたこうした背景事情につきまして、ご理解いただきたくお願い申し上げます。

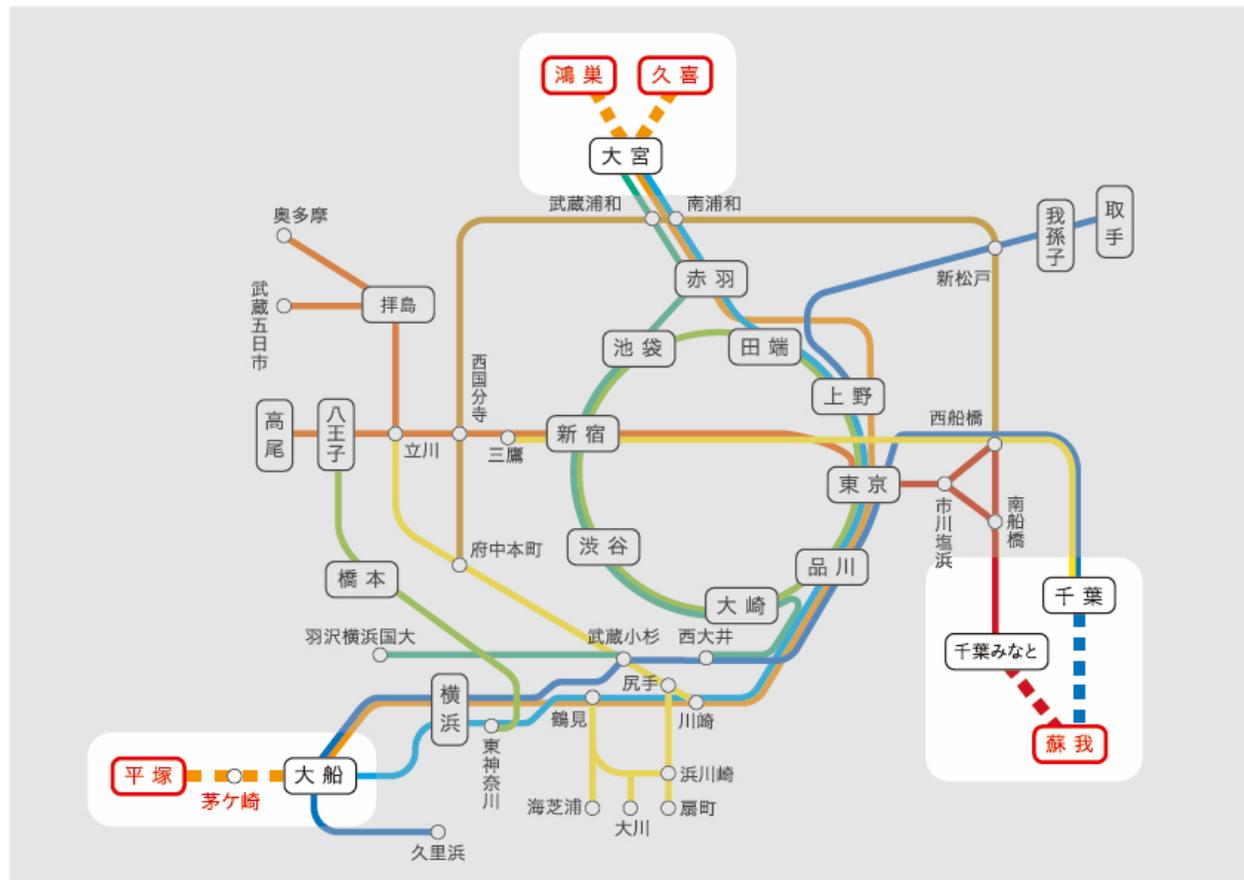
運賃改定に伴いまして、弊社をご利用いただく多くのお客さまにご負担をお願いすることとなりますが、弊社といたしましては、経営のトッププライオリティと位置付ける「安全」を今後とも堅持する中で、サービス品質の向上を図り、さらなる利便性の向上に向けて、これからもお客さまの日々の生活を支え、将来にわたって持続可能な鉄道となりますよう、全社員が努力を続ける所存であります。

今回の運賃改定につきましては、引き続き丁寧でわかりやすいご説明や情報提供に努めてまいりますので、ご利用のお客さまや地域の皆さまにおかれましては、何卒ご理解と変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2025年8月1日
東日本旅客鉄道株式会社
代表取締役社長
喜勢 陽一

(図2) 運賃改定後のオフピーク定期券の対象エリア

▼拡大後のオフピーク定期券対象エリア図



新たにオフピーク定期券の対象となるエリア (計18駅)		
路線	対象駅	ピーク時間帯
高崎線	宮原	6:40 ~ 8:10
	上尾	
	北上尾	6:30 ~ 8:00
	桶川	
	北本	
宇都宮線	鴻巣	6:25 ~ 7:55
	北本	
	土呂	6:40 ~ 8:10
	東大宮	6:30 ~ 8:00
	蓮田	6:25 ~ 7:55
	白岡	
東海道線	新白岡	6:25 ~ 7:55
	久喜	
	藤沢	6:50 ~ 8:20
	辻堂	6:40 ~ 8:10
	茅ヶ崎	6:30 ~ 8:00
平塚		
外房線、京葉線	本千葉	6:40 ~ 8:10
	蘇我	

- ・ 上図の対象エリア内のみをご利用の場合、オフピーク定期運賃が適用となります。
- ・ 発着駅が対象エリア内であっても経路が対象エリア外を經由する場合、オフピーク定期運賃が適用されないため、オフピーク定期券を発売いたしません。

※ 画像はイメージです。

【別紙 1 - 1】特定区間の普通運賃

※ 東京の電車特定区間のみをご利用になる場合の現行運賃の額には鉄道駅バリアフリー料金が含まれています。

(単位：円)

区間	特定区間の 存廃	現行		改定後	
		磁気	IC	磁気	IC
東京 ・ 西船橋	継続	320	318	350	341
新橋 ・ 逗子	継続	830	824	910	902
新橋 ・ 東逗子	廃止	830	824	1,040	1,034
新橋 ・ 田浦	廃止	830	824	1,040	1,034
新橋 ・ 横須賀	廃止	950	945	1,230	1,221
新橋 ・ 衣笠	廃止	950	945	1,230	1,221
新橋 ・ 久里浜	廃止	950	945	1,230	1,221
浜松町 ・ 逗子	継続	830	824	910	902
浜松町 ・ 東逗子	廃止	830	824	1,040	1,034
浜松町 ・ 田浦	廃止	830	824	1,040	1,034
浜松町 ・ 横須賀	廃止	830	824	1,040	1,034
浜松町 ・ 衣笠	廃止	950	945	1,230	1,221
浜松町 ・ 久里浜	廃止	950	945	1,230	1,221
田町 ・ 逗子	継続	830	824	910	902
田町 ・ 東逗子	廃止	830	824	1,040	1,034
田町 ・ 田浦	廃止	830	824	1,040	1,034
田町 ・ 横須賀	廃止	830	824	1,040	1,034
田町 ・ 衣笠	廃止	950	945	1,230	1,221
田町 ・ 久里浜	廃止	950	945	1,230	1,221
高輪ゲートウェイ ・ 東逗子	廃止	830	824	1,040	1,034
高輪ゲートウェイ ・ 田浦	廃止	830	824	1,040	1,034
高輪ゲートウェイ ・ 横須賀	廃止	830	824	1,040	1,034
高輪ゲートウェイ ・ 久里浜	廃止	950	945	1,230	1,221
品川 ・ 新子安	廃止	310	303	350	341
品川 ・ 東神奈川	継続	310	303	350	341
品川 ・ 横浜	継続	310	303	350	341
品川 ・ 逗子	継続	740	736	810	803
品川 ・ 東逗子	廃止	830	824	1,040	1,034
品川 ・ 田浦	廃止	830	824	1,040	1,034
品川 ・ 横須賀	廃止	830	824	1,040	1,034
品川 ・ 衣笠	廃止	830	824	1,040	1,034
品川 ・ 久里浜	廃止	950	945	1,230	1,221
大井町 ・ 新子安	廃止	310	303	350	341
大井町 ・ 東神奈川	廃止	310	303	350	341
大井町 ・ 横浜	廃止	310	303	350	341
大井町 ・ 逗子	継続	740	736	810	803
大井町 ・ 田浦	廃止	830	824	1,040	1,034
大井町 ・ 横須賀	廃止	830	824	1,040	1,034
大井町 ・ 衣笠	廃止	830	824	1,040	1,034
大井町 ・ 久里浜	廃止	950	945	1,230	1,221
大森 ・ 東神奈川	廃止	310	303	350	341
大森 ・ 横浜	廃止	310	303	350	341
大森 ・ 横須賀	廃止	830	824	1,040	1,034
大森 ・ 衣笠	廃止	830	824	1,040	1,034
蒲田 ・ 衣笠	廃止	830	824	1,040	1,034
横浜 ・ 鎌倉	廃止	360	356	440	440
横浜 ・ 逗子	継続	360	356	440	440
横浜 ・ 田浦	廃止	490	483	620	616

【別紙1-1】特定区間の普通運賃

※ 東京の電車特定区間のみをご利用になる場合の現行運賃の額には鉄道駅ハリアフリー料金が含まれています。

(単位：円)

区間	特定区間の 存廃	現行		改定後	
		磁気	IC	磁気	IC
保土ヶ谷 ・ 逗子	廃止	360	356	440	440
西大井 ・ 新子安	廃止	310	303	350	341
西大井 ・ 東神奈川	廃止	310	303	350	341
西大井 ・ 横浜	継続	310	303	350	341
西大井 ・ 逗子	継続	740	736	810	803
西大井 ・ 田浦	廃止	830	824	1,040	1,034
西大井 ・ 横須賀	廃止	830	824	1,040	1,034
西大井 ・ 衣笠	廃止	830	824	1,040	1,034
武蔵小杉 ・ 衣笠	廃止	830	824	1,040	1,034
西大井 ・ 久里浜	廃止	950	945	1,230	1,221
大久保 ・ 豊田	廃止	500	492	620	616
大久保 ・ 八王子	継続	500	492	620	616
大久保 ・ 西八王子	廃止	580	571	720	715
大久保 ・ 高尾	継続	580	571	720	715
大久保 ・ 昭島	継続	490	483	530	528
大久保 ・ 拝島	継続	490	483	530	528
東中野 ・ 豊田	廃止	500	492	620	616
東中野 ・ 八王子	廃止	500	492	620	616
東中野 ・ 西八王子	廃止	580	571	720	715
東中野 ・ 高尾	継続	580	571	720	715
東中野 ・ 拝島	継続	490	483	530	528
中野 ・ 八王子	廃止	500	492	620	616
中野 ・ 西八王子	廃止	580	571	720	715
中野 ・ 高尾	廃止	580	571	720	715
高円寺 ・ 八王子	廃止	500	492	620	616
高円寺 ・ 高尾	廃止	580	571	720	715
阿佐ヶ谷 ・ 八王子	廃止	500	492	620	616
阿佐ヶ谷 ・ 高尾	廃止	580	571	720	715
新宿 ・ 日野	廃止	500	492	620	616
新宿 ・ 豊田	廃止	500	492	620	616
新宿 ・ 八王子	継続	500	492	620	616
新宿 ・ 西八王子	廃止	580	571	720	715
新宿 ・ 高尾	継続	580	571	720	715
新宿 ・ 中神	継続	490	483	530	528
新宿 ・ 昭島	継続	490	483	530	528
新宿 ・ 拝島	継続	490	483	530	528
渋谷 ・ 新子安	継続	410	406	440	440
渋谷 ・ 東神奈川	継続	410	406	440	440
渋谷 ・ 横浜	継続	410	406	440	440
渋谷 ・ 桜木町	廃止	490	483	620	616
渋谷 ・ 吉祥寺	継続	230	230	290	281
恵比寿 ・ 東神奈川	継続	410	406	440	440
恵比寿 ・ 横浜	継続	410	406	440	440
目黒 ・ 横浜	継続	410	406	440	440

【別紙 1 - 1】特定区間の普通運賃

※ 東京の電車特定区間のみをご利用になる場合の現行運賃の額には鉄道駅ハリアフリー料金が含まれています。

(単位：円)

区間	特定区間の 存廃	現行		改定後	
		磁気	IC	磁気	IC
上野 ・ 成田	廃止	940	935	1,230	1,221
上野 ・ 下総松崎	廃止	940	935	1,230	1,221
上野 ・ 安食	廃止	940	935	1,040	1,034
上野 ・ 小林	廃止	940	935	1,040	1,034
鶯谷 ・ 成田	廃止	940	935	1,230	1,221
鶯谷 ・ 下総松崎	廃止	940	935	1,230	1,221
鶯谷 ・ 安食	廃止	940	935	1,040	1,034
鶯谷 ・ 小林	廃止	940	935	1,040	1,034
日暮里 ・ 成田	廃止	940	935	1,230	1,221
日暮里 ・ 下総松崎	廃止	940	935	1,040	1,034
日暮里 ・ 安食	廃止	940	935	1,040	1,034
三河島 ・ 成田	廃止	940	935	1,230	1,221
三河島 ・ 下総松崎	廃止	940	935	1,040	1,034
三河島 ・ 安食	廃止	940	935	1,040	1,034
南千住 ・ 成田	廃止	940	935	1,230	1,221
南千住 ・ 下総松崎	廃止	940	935	1,040	1,034
南千住 ・ 安食	廃止	940	935	1,040	1,034
北千住 ・ 成田	廃止	940	935	1,040	1,034
北千住 ・ 下総松崎	廃止	940	935	1,040	1,034
綾瀬 ・ 成田	廃止	940	935	1,040	1,034
綾瀬 ・ 下総松崎	廃止	940	935	1,040	1,034
亀有 ・ 成田	廃止	940	935	1,040	1,034
金町 ・ 成田	廃止	940	935	1,040	1,034

【別紙1-2】特定区間の通勤定期運賃

※ 東京の電車特定区間のみをご利用になる場合の現行運賃の額には鉄道駅バリアフリー料金が含まれています。

(単位：円)

区間	特定区間の 存廃	1箇月		3箇月		6箇月	
		現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後
東京 ・ 西船橋	継続	9,620	10,480	27,440	29,860	46,290	54,310
新橋 ・ 鎌倉	新規	23,480	25,200	66,910	71,820	120,040	130,350
新橋 ・ 逗子	継続	23,580	25,200	67,200	71,820	120,040	130,350
新橋 ・ 東逗子	廃止	23,580	27,950	67,200	79,660	120,040	150,660
新橋 ・ 田浦	廃止	23,580	29,880	67,200	85,160	120,040	150,660
新橋 ・ 横須賀	廃止	28,140	30,780	80,200	87,720	137,660	166,210
新橋 ・ 衣笠	廃止	28,140	32,180	80,200	91,710	137,660	173,770
新橋 ・ 久里浜	廃止	28,140	34,680	80,200	98,840	137,660	177,360
浜松町 ・ 逗子	継続	23,560	25,200	67,120	71,820	120,040	130,350
浜松町 ・ 東逗子	廃止	23,560	27,510	67,120	78,400	120,040	148,550
浜松町 ・ 田浦	廃止	23,560	29,420	67,120	83,850	120,040	150,660
浜松町 ・ 横須賀	廃止	23,560	30,360	67,120	86,530	120,040	150,660
浜松町 ・ 衣笠	廃止	28,140	31,740	80,200	90,460	137,660	171,400
浜松町 ・ 久里浜	廃止	28,140	34,170	80,200	97,380	137,660	177,360
田町 ・ 逗子	継続	23,560	25,200	67,120	71,820	120,040	130,350
田町 ・ 東逗子	廃止	23,560	26,960	67,120	76,840	120,040	145,580
田町 ・ 田浦	廃止	23,560	28,440	67,120	81,050	120,040	150,660
田町 ・ 横須賀	廃止	23,560	29,420	67,120	83,850	120,040	150,660
田町 ・ 衣笠	廃止	28,140	31,230	80,200	89,010	137,660	168,640
田町 ・ 久里浜	廃止	28,140	33,200	80,200	94,620	137,660	177,360
高輪ゲートウェイ ・ 東逗子	廃止	23,560	26,040	67,120	74,210	120,040	140,620
高輪ゲートウェイ ・ 田浦	廃止	23,560	27,950	67,120	79,660	120,040	150,660
高輪ゲートウェイ ・ 横須賀	廃止	23,560	28,870	67,120	82,280	120,040	150,660
高輪ゲートウェイ ・ 久里浜	廃止	28,140	32,780	80,200	93,410	137,660	177,010
品川 ・ 新子安	廃止	8,950	10,480	25,530	29,860	43,090	54,310
品川 ・ 東神奈川	継続	8,950	10,480	25,530	29,860	43,090	54,310
品川 ・ 横浜	継続	8,950	10,480	25,530	29,860	43,090	54,310
品川 ・ 逗子	継続	22,080	24,880	62,910	70,960	107,210	130,350
品川 ・ 東逗子	廃止	23,560	26,040	67,120	74,210	120,040	140,620
品川 ・ 田浦	廃止	23,560	27,510	67,120	78,400	120,040	148,550
品川 ・ 横須賀	廃止	23,560	28,440	67,120	81,050	120,040	150,660
品川 ・ 衣笠	廃止	23,580	29,880	67,200	85,160	120,040	150,660
品川 ・ 久里浜	廃止	28,140	32,180	80,200	91,710	137,660	173,770
大井町 ・ 新子安	廃止	8,950	10,480	25,530	29,860	43,090	54,310
大井町 ・ 東神奈川	廃止	8,950	10,480	25,530	29,860	43,090	54,310
大井町 ・ 横浜	廃止	8,950	10,480	25,530	29,860	43,090	54,310
大井町 ・ 逗子	廃止	22,080	24,240	62,910	69,070	107,210	130,350
大井町 ・ 田浦	廃止	23,560	26,540	67,120	75,640	120,040	143,320
大井町 ・ 横須賀	廃止	23,560	27,510	67,120	78,400	120,040	148,550
大井町 ・ 衣笠	廃止	23,580	28,870	67,200	82,280	120,040	150,660
大井町 ・ 久里浜	廃止	28,140	31,230	80,200	89,010	137,660	168,640
大森 ・ 東神奈川	廃止	8,950	10,480	25,530	29,860	43,090	54,310
大森 ・ 横浜	廃止	8,950	10,480	25,530	29,860	43,090	54,310
大森 ・ 横須賀	廃止	23,560	26,040	67,120	74,210	120,040	140,620
大森 ・ 衣笠	廃止	23,580	27,950	67,200	79,660	120,040	150,660
蒲田 ・ 衣笠	廃止	23,580	26,540	67,200	75,640	120,040	143,320
横浜 ・ 鎌倉	廃止	10,630	13,120	30,300	37,380	51,100	66,970
横浜 ・ 逗子	継続	10,630	13,120	30,300	37,380	51,100	66,970
横浜 ・ 田浦	廃止	14,640	18,450	41,720	52,580	70,350	92,330
保土ヶ谷 ・ 逗子	廃止	10,630	13,120	30,300	37,380	51,100	66,970

【別紙1-2】特定区間の通勤定期運賃

※ 東京の電車特定区間のみをご利用になる場合の現行運賃の額には鉄道駅バリアフリー料金が含まれています。

(単位：円)

区間	特定区間の 存廃	1箇月		3箇月		6箇月	
		現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後
西大井 ・ 新子安	廃止	8,950	10,480	25,530	29,860	43,090	54,310
西大井 ・ 東神奈川	廃止	8,950	10,480	25,530	29,860	43,090	54,310
西大井 ・ 横浜	継続	8,950	10,480	25,530	29,860	43,090	54,310
西大井 ・ 逗子	廃止	22,080	24,880	62,910	70,960	107,210	130,350
西大井 ・ 田浦	廃止	23,560	26,960	67,120	76,840	120,040	145,580
西大井 ・ 横須賀	廃止	23,560	27,950	67,120	79,660	120,040	150,660
西大井 ・ 衣笠	廃止	23,580	29,880	67,200	85,160	120,040	150,660
武蔵小杉 ・ 衣笠	廃止	23,580	26,540	67,200	75,640	120,040	143,320
西大井 ・ 久里浜	廃止	28,140	31,740	80,200	90,460	137,660	171,400
大久保 ・ 豊田	廃止	14,970	18,450	42,660	52,580	71,950	92,330
大久保 ・ 八王子	継続	14,970	18,720	42,660	53,350	71,950	92,330
大久保 ・ 西八王子	廃止	17,310	21,580	49,330	61,520	83,160	105,010
大久保 ・ 高尾	継続	17,310	21,580	49,330	61,520	83,160	105,010
大久保 ・ 昭島	廃止	14,640	17,970	41,720	51,210	70,350	92,330
大久保 ・ 拝島	継続	14,640	18,450	41,720	52,580	70,350	92,330
東中野 ・ 豊田	廃止	14,970	17,970	42,660	51,210	71,950	92,330
東中野 ・ 八王子	廃止	14,970	18,720	42,660	53,350	71,950	92,330
東中野 ・ 西八王子	廃止	17,310	20,900	49,330	59,600	83,160	105,010
東中野 ・ 高尾	継続	17,310	21,580	49,330	61,520	83,160	105,010
東中野 ・ 拝島	廃止	14,640	18,450	41,720	52,580	70,350	92,330
中野 ・ 八王子	廃止	14,970	18,720	42,660	53,350	71,950	92,330
中野 ・ 西八王子	廃止	17,310	20,450	49,330	58,290	83,160	105,010
中野 ・ 高尾	廃止	17,310	21,580	49,330	61,520	83,160	105,010
高円寺 ・ 八王子	廃止	14,970	18,450	42,660	52,580	71,950	92,330
高円寺 ・ 高尾	廃止	17,310	20,900	49,330	59,600	83,160	105,010
阿佐ヶ谷 ・ 八王子	廃止	14,970	17,970	42,660	51,210	71,950	92,330
阿佐ヶ谷 ・ 高尾	廃止	17,310	20,450	49,330	58,290	83,160	105,010
新宿 ・ 日野	廃止	14,970	17,970	42,660	51,210	71,950	92,330
新宿 ・ 豊田	廃止	14,970	18,720	42,660	53,350	71,950	92,330
新宿 ・ 八王子	継続	14,970	18,720	42,660	53,350	71,950	92,330
新宿 ・ 西八王子	廃止	17,310	21,580	49,330	61,520	83,160	105,010
新宿 ・ 高尾	継続	17,310	21,580	49,330	61,520	83,160	105,010
新宿 ・ 中神	廃止	14,640	17,970	41,720	51,210	70,350	92,330
新宿 ・ 昭島	継続	14,640	18,450	41,720	52,580	70,350	92,330
新宿 ・ 拝島	継続	14,640	18,450	41,720	52,580	70,350	92,330
渋谷 ・ 新子安	継続	12,290	15,330	35,050	43,690	59,120	66,970
渋谷 ・ 東神奈川	継続	12,290	15,330	35,050	43,690	59,120	66,970
渋谷 ・ 横浜	継続	12,290	15,330	35,050	43,690	59,120	66,970
渋谷 ・ 桜木町	廃止	14,640	18,450	41,720	52,580	70,350	92,330
渋谷 ・ 吉祥寺	継続	6,950	7,840	19,810	22,340	33,480	41,630
恵比寿 ・ 東神奈川	継続	12,290	15,330	35,050	43,690	59,120	66,970
恵比寿 ・ 横浜	継続	12,290	15,330	35,050	43,690	59,120	66,970
目黒 ・ 横浜	継続	12,290	15,330	35,050	43,690	59,120	66,970

【別紙 1 - 2】特定区間の通勤定期運賃

※ 東京の電車特定区間のみをご利用になる場合の現行運賃の額には鉄道駅バリアフリー料金が含まれています。

(単位：円)

区間	特定区間の 存廃	1 箇月		3 箇月		6 箇月	
		現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後
上野 ・ 成田	廃止	27,530	33,640	78,480	95,870	134,640	177,360
上野 ・ 下総松崎	廃止	27,530	31,230	78,480	89,010	134,640	168,640
上野 ・ 安食	廃止	27,480	28,870	78,320	82,280	134,640	150,660
上野 ・ 小林	廃止	25,260	26,540	71,980	75,640	134,640	143,320
鶯谷 ・ 成田	廃止	27,530	33,200	78,480	94,620	134,640	177,360
鶯谷 ・ 下総松崎	廃止	27,530	30,780	78,480	87,720	134,640	166,210
鶯谷 ・ 安食	廃止	27,070	28,440	77,140	81,050	134,640	150,660
鶯谷 ・ 小林	廃止	24,790	26,040	70,640	74,210	133,830	140,620
日暮里 ・ 成田	廃止	27,530	32,780	78,480	93,410	134,640	177,010
日暮里 ・ 下総松崎	廃止	27,530	30,360	78,480	86,530	134,640	150,660
日暮里 ・ 安食	廃止	26,610	27,950	75,850	79,660	134,640	150,660
三河島 ・ 成田	廃止	27,530	31,740	78,480	90,460	134,640	171,400
三河島 ・ 下総松崎	廃止	27,530	29,420	78,480	83,850	134,640	150,660
三河島 ・ 安食	廃止	26,190	27,510	74,660	78,400	134,640	148,550
南千住 ・ 成田	廃止	27,530	30,780	78,480	87,720	134,640	166,210
南千住 ・ 下総松崎	廃止	27,070	28,440	77,140	81,050	134,640	150,660
南千住 ・ 安食	廃止	25,260	26,540	71,980	75,640	134,640	143,320
北千住 ・ 成田	廃止	27,530	29,880	78,480	85,160	134,640	150,660
北千住 ・ 下総松崎	廃止	26,190	27,510	74,660	78,400	134,640	148,550
綾瀬 ・ 成田	廃止	27,480	28,870	78,320	82,280	134,640	150,660
綾瀬 ・ 下総松崎	廃止	25,260	26,540	71,980	75,640	134,640	143,320
亀有 ・ 成田	廃止	26,610	27,950	75,850	79,660	134,640	150,660
金町 ・ 成田	廃止	25,660	26,960	73,110	76,840	134,640	145,580

【別紙1-3】特定区間のオフピーク定期運賃

※ 現行運賃の額には鉄道駅バリアフリー料金が含まれています。

(単位：円)

区間	特定区間の 存廃	1箇月		3箇月		6箇月	
		現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後
東京・西船橋	継続	8,110	8,900	23,130	25,380	39,040	46,160
新橋・鎌倉	新規	19,720	21,420	56,210	61,040	100,860	110,790
新橋・逗子	継続	19,810	21,420	56,460	61,040	100,860	110,790
新橋・東逗子	廃止	19,810	23,750	56,460	67,710	100,860	128,060
新橋・田浦	廃止	19,810	25,390	56,460	72,380	100,860	128,060
新橋・横須賀	廃止	23,630	26,160	67,360	74,560	115,620	141,270
新橋・衣笠	廃止	23,630	27,350	67,360	77,950	115,620	147,700
新橋・久里浜	廃止	23,630	29,470	67,360	84,010	115,620	150,750
浜松町・逗子	継続	19,790	21,420	56,390	61,040	100,860	110,790
浜松町・東逗子	廃止	19,790	23,380	56,390	66,640	100,860	126,260
浜松町・田浦	廃止	19,790	25,000	56,390	71,270	100,860	128,060
浜松町・横須賀	廃止	19,790	25,800	56,390	73,550	100,860	128,060
浜松町・衣笠	廃止	23,630	26,970	67,360	76,890	115,620	145,690
浜松町・久里浜	廃止	23,630	29,040	67,360	82,770	115,620	150,750
田町・逗子	継続	19,790	21,420	56,390	61,040	100,860	110,790
田町・東逗子	廃止	19,790	22,910	56,390	65,310	100,860	123,740
田町・田浦	廃止	19,790	24,170	56,390	68,890	100,860	128,060
田町・横須賀	廃止	19,790	25,000	56,390	71,270	100,860	128,060
田町・衣笠	廃止	23,630	26,540	67,360	75,650	115,620	143,340
田町・久里浜	廃止	23,630	28,220	67,360	80,420	115,620	150,750
高輪ゲートウェイ・東逗子	廃止	19,790	22,130	56,390	63,070	100,860	119,520
高輪ゲートウェイ・田浦	廃止	19,790	23,750	56,390	67,710	100,860	128,060
高輪ゲートウェイ・横須賀	廃止	19,790	24,530	56,390	69,930	100,860	128,060
高輪ゲートウェイ・久里浜	廃止	23,630	27,860	67,360	79,390	115,620	150,450
品川・新子安	廃止	7,550	8,900	21,530	25,380	36,350	46,160
品川・東神奈川	継続	7,550	8,900	21,530	25,380	36,350	46,160
品川・横浜	継続	7,550	8,900	21,530	25,380	36,350	46,160
品川・逗子	継続	18,550	21,140	52,860	60,310	90,100	110,790
品川・東逗子	廃止	19,790	22,130	56,390	63,070	100,860	119,520
品川・田浦	廃止	19,790	23,380	56,390	66,640	100,860	126,260
品川・横須賀	廃止	19,790	24,170	56,390	68,890	100,860	128,060
品川・衣笠	廃止	19,810	25,390	56,460	72,380	100,860	128,060
品川・久里浜	廃止	23,630	27,350	67,360	77,950	115,620	147,700
大井町・新子安	廃止	7,550	8,900	21,530	25,380	36,350	46,160
大井町・東神奈川	廃止	7,550	8,900	21,530	25,380	36,350	46,160
大井町・横浜	廃止	7,550	8,900	21,530	25,380	36,350	46,160
大井町・逗子	廃止	18,550	20,600	52,860	58,700	90,100	110,790
大井町・田浦	廃止	19,790	22,550	56,390	64,290	100,860	121,820
大井町・横須賀	廃止	19,790	23,380	56,390	66,640	100,860	126,260
大井町・衣笠	廃止	19,810	24,530	56,460	69,930	100,860	128,060
大井町・久里浜	廃止	23,630	26,540	67,360	75,650	115,620	143,340
大森・東神奈川	廃止	7,550	8,900	21,530	25,380	36,350	46,160
大森・横浜	廃止	7,550	8,900	21,530	25,380	36,350	46,160
大森・横須賀	廃止	19,790	22,130	56,390	63,070	100,860	119,520
大森・衣笠	廃止	19,810	23,750	56,460	67,710	100,860	128,060
浦田・衣笠	廃止	19,810	22,550	56,460	64,290	100,860	121,820
横浜・鎌倉	廃止	8,950	11,150	25,530	31,770	43,070	56,920
横浜・逗子	継続	8,950	11,150	25,530	31,770	43,070	56,920
横浜・田浦	廃止	12,320	15,680	35,100	44,690	59,200	78,480

【別紙 1 - 3】特定区間のオフピーク定期運賃

※ 現行運賃の額には鉄道駅バリアフリー料金が含まれています。

(単位：円)

区間	特定区間の 存廃	1 箇月		3 箇月		6 箇月	
		現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後
保土ヶ谷 ・ 逗子	廃止	8,950	11,150	25,530	31,770	43,070	56,920
西大井 ・ 新子安	廃止	7,550	8,900	21,530	25,380	36,350	46,160
西大井 ・ 東神奈川	廃止	7,550	8,900	21,530	25,380	36,350	46,160
西大井 ・ 横浜	継続	7,550	8,900	21,530	25,380	36,350	46,160
西大井 ・ 逗子	廃止	18,550	21,140	52,860	60,310	90,100	110,790
西大井 ・ 田浦	廃止	19,790	22,910	56,390	65,310	100,860	123,740
西大井 ・ 横須賀	廃止	19,790	23,750	56,390	67,710	100,860	128,060
西大井 ・ 衣笠	廃止	19,810	25,390	56,460	72,380	100,860	128,060
武蔵小杉 ・ 衣笠	廃止	19,810	22,550	56,460	64,290	100,860	121,820
西大井 ・ 久里浜	廃止	23,630	26,970	67,360	76,890	115,620	145,690
大久保 ・ 豊田	廃止	12,590	15,680	35,890	44,690	60,540	78,480
大久保 ・ 八王子	継続	12,590	15,910	35,890	45,340	60,540	78,480
大久保 ・ 西八王子	廃止	14,560	18,340	41,470	52,290	69,940	89,250
大久保 ・ 高尾	継続	14,560	18,340	41,470	52,290	69,940	89,250
大久保 ・ 昭島	廃止	12,320	15,270	35,100	43,520	59,200	78,480
大久保 ・ 拝島	継続	12,320	15,680	35,100	44,690	59,200	78,480
東中野 ・ 豊田	廃止	12,590	15,270	35,890	43,520	60,540	78,480
東中野 ・ 八王子	廃止	12,590	15,910	35,890	45,340	60,540	78,480
東中野 ・ 西八王子	廃止	14,560	17,760	41,470	50,660	69,940	89,250
東中野 ・ 高尾	継続	14,560	18,340	41,470	52,290	69,940	89,250
東中野 ・ 拝島	廃止	12,320	15,680	35,100	44,690	59,200	78,480
中野 ・ 八王子	廃止	12,590	15,910	35,890	45,340	60,540	78,480
中野 ・ 西八王子	廃止	14,560	17,380	41,470	49,540	69,940	89,250
中野 ・ 高尾	廃止	14,560	18,340	41,470	52,290	69,940	89,250
高円寺 ・ 八王子	廃止	12,590	15,680	35,890	44,690	60,540	78,480
高円寺 ・ 高尾	廃止	14,560	17,760	41,470	50,660	69,940	89,250
阿佐ヶ谷 ・ 八王子	廃止	12,590	15,270	35,890	43,520	60,540	78,480
阿佐ヶ谷 ・ 高尾	廃止	14,560	17,380	41,470	49,540	69,940	89,250
新宿 ・ 日野	廃止	12,590	15,270	35,890	43,520	60,540	78,480
新宿 ・ 豊田	廃止	12,590	15,910	35,890	45,340	60,540	78,480
新宿 ・ 八王子	継続	12,590	15,910	35,890	45,340	60,540	78,480
新宿 ・ 西八王子	廃止	14,560	18,340	41,470	52,290	69,940	89,250
新宿 ・ 高尾	継続	14,560	18,340	41,470	52,290	69,940	89,250
新宿 ・ 中神	廃止	12,320	15,270	35,100	43,520	59,200	78,480
新宿 ・ 昭島	継続	12,320	15,680	35,100	44,690	59,200	78,480
新宿 ・ 拝島	継続	12,320	15,680	35,100	44,690	59,200	78,480
渋谷 ・ 新子安	継続	10,350	13,030	29,510	37,130	49,790	56,920
渋谷 ・ 東神奈川	継続	10,350	13,030	29,510	37,130	49,790	56,920
渋谷 ・ 横浜	継続	10,350	13,030	29,510	37,130	49,790	56,920
渋谷 ・ 桜木町	廃止	12,320	15,680	35,100	44,690	59,200	78,480
渋谷 ・ 吉祥寺	継続	5,870	6,660	16,730	18,980	28,290	35,380
恵比寿 ・ 東神奈川	継続	10,350	13,030	29,510	37,130	49,790	56,920
恵比寿 ・ 横浜	継続	10,350	13,030	29,510	37,130	49,790	56,920
目黒 ・ 横浜	継続	10,350	13,030	29,510	37,130	49,790	56,920

【別紙 1 - 4】特定区間の通学定期運賃(大学生)

※ 通学定期券「高校生」は大学生の 1 割引、「中学生」は大学生の 3 割引となります。

(単位：円)

区間	特定区間の 存廃	1 箇月		3 箇月		6 箇月	
		現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後
東京 ・ 西船橋	継続	7,040	7,800	20,100	22,260	38,060	42,180
新日本橋 ・ 西船橋	継続	7,040	7,800	20,100	22,260	38,060	42,180
新橋 ・ 鎌倉	継続	10,980	11,800	31,290	33,670	59,280	63,800
新橋 ・ 逗子	継続	10,980	11,800	31,290	33,670	59,280	63,800
新橋 ・ 東逗子	廃止	10,980	13,300	31,290	37,930	59,280	71,880
新橋 ・ 田浦	廃止	10,980	14,250	31,290	40,610	59,280	76,930
新橋 ・ 横須賀	廃止	13,150	14,560	37,480	41,500	71,020	78,660
新橋 ・ 衣笠	廃止	13,150	15,370	37,480	43,800	71,020	82,980
新橋 ・ 久里浜	廃止	13,150	16,550	37,480	47,200	71,020	89,410
浜松町 ・ 逗子	継続	10,820	11,800	30,820	33,670	58,390	63,800
浜松町 ・ 東逗子	廃止	10,820	13,010	30,820	37,080	58,390	70,290
浜松町 ・ 田浦	廃止	10,820	13,980	30,820	39,900	58,390	75,550
浜松町 ・ 横須賀	廃止	10,820	14,490	30,820	41,300	58,390	78,220
浜松町 ・ 衣笠	廃止	13,150	15,150	37,480	43,190	71,020	81,800
浜松町 ・ 久里浜	廃止	13,150	16,470	37,480	46,930	71,020	88,940
田町 ・ 逗子	継続	10,820	11,800	30,820	33,670	58,390	63,800
田町 ・ 東逗子	廃止	10,820	12,820	30,820	36,560	58,390	69,270
田町 ・ 田浦	廃止	10,820	13,570	30,820	38,650	58,390	73,250
田町 ・ 横須賀	廃止	10,820	13,980	30,820	39,900	58,390	75,550
田町 ・ 衣笠	廃止	13,150	14,870	37,480	42,370	71,020	80,260
田町 ・ 久里浜	廃止	13,150	15,880	37,480	45,260	71,020	85,780
高輪ゲートウェイ ・ 東逗子	廃止	10,820	12,330	30,820	35,150	58,390	66,600
高輪ゲートウェイ ・ 田浦	廃止	10,820	13,300	30,820	37,930	58,390	71,880
高輪ゲートウェイ ・ 横須賀	廃止	10,820	13,690	30,820	39,030	58,390	73,950
高輪ゲートウェイ ・ 久里浜	廃止	13,150	15,600	37,480	44,460	71,020	84,240
品川 ・ 新子安	廃止	6,040	7,680	17,200	21,900	32,590	41,460
品川 ・ 東神奈川	継続	6,040	7,680	17,200	21,900	32,590	41,460
品川 ・ 横浜	継続	6,040	7,680	17,200	21,900	32,590	41,460
品川 ・ 逗子	継続	9,880	11,600	28,150	33,040	53,360	62,620
品川 ・ 東逗子	廃止	10,820	12,330	30,820	35,150	58,390	66,600
品川 ・ 田浦	廃止	10,820	13,010	30,820	37,080	58,390	70,290
品川 ・ 横須賀	廃止	10,820	13,570	30,820	38,650	58,390	73,250
品川 ・ 衣笠	廃止	10,980	14,250	31,290	40,610	59,280	76,930
品川 ・ 久里浜	廃止	13,150	15,370	37,480	43,800	71,020	82,980
大井町 ・ 新子安	廃止	6,040	7,510	17,200	21,410	32,590	40,590
大井町 ・ 東神奈川	廃止	6,040	7,680	17,200	21,900	32,590	41,460
大井町 ・ 横浜	継続	6,040	7,680	17,200	21,900	32,590	41,460
大井町 ・ 逗子	廃止	9,880	11,150	28,150	31,830	53,360	60,290
大井町 ・ 田浦	廃止	10,820	12,630	30,820	36,010	58,390	68,250
大井町 ・ 横須賀	廃止	10,820	13,010	30,820	37,080	58,390	70,290
大井町 ・ 衣笠	廃止	10,980	13,690	31,290	39,030	59,280	73,950
大井町 ・ 久里浜	廃止	13,150	14,870	37,480	42,370	71,020	80,260
大森 ・ 東神奈川	廃止	6,040	7,510	17,200	21,410	32,590	40,590
大森 ・ 横浜	廃止	6,040	7,680	17,200	21,900	32,590	41,460
大森 ・ 横須賀	廃止	10,820	12,330	30,820	35,150	58,390	66,600
大森 ・ 衣笠	廃止	10,980	13,300	31,290	37,930	59,280	71,880
浦田 ・ 衣笠	廃止	10,980	12,630	31,290	36,010	59,280	68,250
横浜 ・ 鎌倉	廃止	6,520	8,230	18,590	23,490	35,210	44,490
横浜 ・ 逗子	継続	6,520	8,230	18,590	23,490	35,210	44,490
横浜 ・ 田浦	廃止	7,800	8,810	22,260	25,110	42,160	47,600

【別紙 1 - 4】特定区間の通学定期運賃(大学生)

※ 通学定期券「高校生」は大学生の 1 割引、「中学生」は大学生の 3 割引となります。

(単位：円)

区間	特定区間の 存廃	1 箇月		3 箇月		6 箇月	
		現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後
保土ヶ谷 ・ 逗子	継続	6,520	8,230	18,590	23,490	35,210	44,490
西大井 ・ 新子安	廃止	6,040	7,680	17,200	21,900	32,590	41,460
西大井 ・ 東神奈川	継続	6,040	7,680	17,200	21,900	32,590	41,460
西大井 ・ 横浜	継続	6,040	7,680	17,200	21,900	32,590	41,460
西大井 ・ 逗子	廃止	9,880	11,600	28,150	33,040	53,360	62,620
西大井 ・ 田浦	廃止	10,820	12,820	30,820	36,560	58,390	69,270
西大井 ・ 横須賀	廃止	10,820	13,300	30,820	37,930	58,390	71,880
西大井 ・ 衣笠	廃止	10,980	14,250	31,290	40,610	59,280	76,930
武蔵小杉 ・ 衣笠	廃止	10,980	12,630	31,290	36,010	59,280	68,250
西大井 ・ 久里浜	廃止	13,150	15,150	37,480	43,190	71,020	81,800
大久保 ・ 豊田	廃止	7,190	8,810	20,460	25,110	38,780	47,600
大久保 ・ 八王子	継続	7,190	8,890	20,460	25,360	38,780	48,050
大久保 ・ 西八王子	廃止	7,650	9,570	21,820	27,310	41,320	51,740
大久保 ・ 高尾	継続	7,650	9,570	21,820	27,310	41,320	51,740
大久保 ・ 昭島	廃止	7,800	8,810	22,260	25,110	42,160	47,600
大久保 ・ 拝島	廃止	7,800	8,890	22,260	25,360	42,160	48,050
東中野 ・ 豊田	廃止	7,190	8,810	20,460	25,110	38,780	47,600
東中野 ・ 八王子	継続	7,190	8,890	20,460	25,360	38,780	48,050
東中野 ・ 西八王子	廃止	7,650	9,280	21,820	26,460	41,320	50,140
東中野 ・ 高尾	継続	7,650	9,570	21,820	27,310	41,320	51,740
東中野 ・ 拝島	廃止	7,800	8,810	22,260	25,110	42,160	47,600
中野 ・ 八王子	廃止	7,190	8,890	20,460	25,360	38,780	48,050
中野 ・ 西八王子	廃止	7,650	9,250	21,820	26,370	41,320	49,960
中野 ・ 高尾	廃止	7,650	9,570	21,820	27,310	41,320	51,740
高円寺 ・ 八王子	廃止	7,190	8,810	20,460	25,110	38,780	47,600
高円寺 ・ 高尾	廃止	7,650	9,280	21,820	26,460	41,320	50,140
阿佐ヶ谷 ・ 八王子	廃止	7,190	8,810	20,460	25,110	38,780	47,600
阿佐ヶ谷 ・ 高尾	廃止	7,650	9,250	21,820	26,370	41,320	49,960
新宿 ・ 日野	廃止	7,190	8,810	20,460	25,110	38,780	47,600
新宿 ・ 豊田	廃止	7,190	8,890	20,460	25,360	38,780	48,050
新宿 ・ 八王子	継続	7,190	8,890	20,460	25,360	38,780	48,050
新宿 ・ 西八王子	継続	7,650	9,570	21,820	27,310	41,320	51,740
新宿 ・ 高尾	継続	7,650	9,570	21,820	27,310	41,320	51,740
新宿 ・ 中神	廃止	7,800	8,810	22,260	25,110	42,160	47,600
新宿 ・ 昭島	廃止	7,800	8,890	22,260	25,360	42,160	48,050
新宿 ・ 拝島	継続	7,800	8,940	22,260	25,520	42,160	48,360
渋谷 ・ 新子安	廃止	7,580	8,410	21,590	23,990	40,910	45,450
渋谷 ・ 東神奈川	廃止	7,580	8,550	21,590	24,350	40,910	46,160
渋谷 ・ 横浜	継続	7,580	8,550	21,590	24,350	40,910	46,160
渋谷 ・ 桜木町	廃止	7,800	8,810	22,260	25,110	42,160	47,600
渋谷 ・ 吉祥寺	継続	5,490	6,120	15,660	17,450	29,640	33,030
恵比寿 ・ 東神奈川	廃止	7,580	8,410	21,590	23,990	40,910	45,450
恵比寿 ・ 横浜	廃止	7,580	8,550	21,590	24,350	40,910	46,160
目黒 ・ 横浜	廃止	7,580	8,410	21,590	23,990	40,910	45,450

【別紙 1 - 4】特定区間の通学定期運賃(大学生)

※ 通学定期券「高校生」は大学生の 1 割引、「中学生」は大学生の 3 割引となります。

(単位：円)

区間	特定区間の 存廃	1 箇月		3 箇月		6 箇月	
		現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後
上野 ・ 成田	廃止	13,180	16,040	37,550	45,720	71,160	86,600
上野 ・ 下総松崎	廃止	13,180	14,870	37,550	42,370	71,160	80,260
上野 ・ 安食	廃止	13,180	13,690	37,550	39,030	71,160	73,950
上野 ・ 小林	廃止	12,630	12,630	36,010	36,010	68,250	68,250
鶯谷 ・ 成田	廃止	13,180	15,880	37,550	45,260	71,160	85,780
鶯谷 ・ 下総松崎	廃止	13,180	14,560	37,550	41,500	71,160	78,660
鶯谷 ・ 安食	廃止	13,180	13,570	37,550	38,650	71,160	73,250
鶯谷 ・ 小林	廃止	12,330	12,330	35,150	35,150	66,600	66,600
日暮里 ・ 成田	廃止	13,180	15,600	37,550	44,460	71,160	84,240
日暮里 ・ 下総松崎	廃止	13,180	14,490	37,550	41,300	71,160	78,220
日暮里 ・ 安食	廃止	13,180	13,300	37,550	37,930	71,160	71,880
三河島 ・ 成田	廃止	13,180	15,150	37,550	43,190	71,160	81,800
三河島 ・ 下総松崎	廃止	13,180	13,980	37,550	39,900	71,160	75,550
三河島 ・ 安食	廃止	13,010	13,010	37,080	37,080	70,290	70,290
南千住 ・ 成田	廃止	13,180	14,560	37,550	41,500	71,160	78,660
南千住 ・ 下総松崎	廃止	13,180	13,570	37,550	38,650	71,160	73,250
南千住 ・ 安食	廃止	12,630	12,630	36,010	36,010	68,250	68,250
北千住 ・ 成田	廃止	13,180	14,250	37,550	40,610	71,160	76,930
北千住 ・ 下総松崎	廃止	13,010	13,010	37,080	37,080	70,290	70,290
綾瀬 ・ 成田	廃止	13,180	13,690	37,550	39,030	71,160	73,950
綾瀬 ・ 下総松崎	廃止	12,630	12,630	36,010	36,010	68,250	68,250
亀有 ・ 成田	廃止	13,180	13,300	37,550	37,930	71,160	71,880
金町 ・ 成田	廃止	12,820	12,820	36,560	36,560	69,270	69,270

【別紙2】オフピーク定期運賃

※ 現行運賃の額には鉄道駅バリアフリー料金が含まれています。

営業 キロ	現行						改定後		
	山手線内			電車特定区間			幹線		
	1箇月	3箇月	6箇月	1箇月	3箇月	6箇月	1箇月	3箇月	6箇月
1	3,630	10,360	17,550	3,630	10,360	17,550	4,170	11,860	22,620
2	3,630	10,360	17,550	3,630	10,360	17,550	4,170	11,860	22,620
3	3,630	10,360	17,550	3,630	10,360	17,550	4,170	11,860	22,620
4	4,470	12,760	21,570	4,470	12,760	21,570	5,000	14,270	27,030
5	4,470	12,760	21,570	4,470	12,760	21,570	5,000	14,270	27,030
6	4,470	12,760	21,570	4,470	12,760	21,570	5,000	14,270	27,030
7	4,750	13,540	22,910	4,750	13,540	22,910	5,300	15,110	28,640
8	4,750	13,540	22,910	4,750	13,540	22,910	5,300	15,110	28,640
9	4,750	13,540	22,910	4,750	13,540	22,910	5,300	15,110	28,640
10	4,750	13,540	22,910	4,750	13,540	22,910	5,300	15,110	28,640
11	5,320	15,150	25,610	5,870	16,730	28,290	6,660	18,980	35,380
12	5,320	15,150	25,610	5,870	16,730	28,290	6,660	18,980	35,380
13	5,320	15,150	25,610	5,870	16,730	28,290	6,660	18,980	35,380
14	5,320	15,150	25,610	5,870	16,730	28,290	6,660	18,980	35,380
15	5,320	15,150	25,610	5,870	16,730	28,290	6,660	18,980	35,380
16	6,990	19,940	33,670	8,110	23,130	39,040	8,900	25,380	46,160
17	6,990	19,940	33,670	8,110	23,130	39,040	8,900	25,380	46,160
18	6,990	19,940	33,670	8,110	23,130	39,040	8,900	25,380	46,160
19	6,990	19,940	33,670	8,110	23,130	39,040	8,900	25,380	46,160
20	6,990	19,940	33,670	8,110	23,130	39,040	8,900	25,380	46,160
21	8,950	25,530	43,070	10,350	29,510	49,790	11,150	31,770	56,920
22	8,950	25,530	43,070	10,350	29,510	49,790	11,150	31,770	56,920
23	8,950	25,530	43,070	10,350	29,510	49,790	11,150	31,770	56,920
24	8,950	25,530	43,070	10,350	29,510	49,790	11,150	31,770	56,920
25	8,950	25,530	43,070	10,350	29,510	49,790	11,150	31,770	56,920
26	10,670	30,440	52,470	12,090	34,480	59,200	13,030	37,130	67,700
27	10,920	31,100	52,470	12,320	35,100	59,200	13,260	37,790	67,700
28	10,920	31,100	52,470	12,320	35,100	59,200	13,260	37,790	67,700
29	10,920	31,100	52,470	12,320	35,100	59,200	13,260	37,790	67,700
30	10,920	31,100	52,470	12,320	35,100	59,200	13,260	37,790	67,700
31	12,200	34,780	60,540	13,970	39,830	69,940	15,270	43,520	78,480
32	12,500	35,650	60,540	14,340	40,890	69,940	15,680	44,690	78,480
33	12,590	35,890	60,540	14,560	41,470	69,940	15,910	45,340	78,480
34	12,590	35,890	60,540	14,560	41,470	69,940	15,910	45,340	78,480
35	12,590	35,890	60,540	14,560	41,470	69,940	15,910	45,340	78,480
36	-	-	-	15,760	44,930	80,690	17,380	49,540	89,250
37	-	-	-	16,130	45,970	80,690	17,760	50,660	89,250
38	-	-	-	16,440	46,860	80,690	18,090	51,590	89,250
39	-	-	-	16,730	47,680	80,690	18,340	52,290	89,250
40	-	-	-	16,790	47,860	80,690	18,340	52,290	89,250
41	-	-	-	17,480	49,830	90,100	19,200	54,720	100,010
42	-	-	-	17,740	50,590	90,100	19,480	55,520	100,010
43	-	-	-	18,000	51,310	90,100	19,770	56,340	100,010
44	-	-	-	18,370	52,360	90,100	20,180	57,530	100,010
45	-	-	-	18,640	53,120	90,100	20,480	58,380	100,010
46	-	-	-	18,690	53,290	100,860	20,600	58,700	110,790
47	-	-	-	18,930	53,970	100,860	20,830	59,430	110,790
48	-	-	-	19,230	54,810	100,860	21,140	60,310	110,790
49	-	-	-	19,480	55,490	100,860	21,420	61,040	110,790
50	-	-	-	19,720	56,210	100,860	21,670	61,810	110,790

【単位】km、円

営業 キロ	現行						改定後		
	山手線内			電車特定区間			幹線		
	1箇月	3箇月	6箇月	1箇月	3箇月	6箇月	1箇月	3箇月	6箇月
51	-	-	-	20,150	57,400	108,690	22,130	63,070	119,520
52	-	-	-	20,520	58,510	110,760	22,550	64,290	121,820
53	-	-	-	20,850	59,400	112,470	22,910	65,310	123,740
54	-	-	-	21,280	60,630	115,620	23,380	66,640	126,260
55	-	-	-	21,610	61,580	115,620	23,750	67,710	128,060
56	-	-	-	21,980	62,660	115,620	24,170	68,890	128,060
57	-	-	-	22,310	63,570	115,620	24,530	69,930	128,060
58	-	-	-	22,730	64,800	115,620	25,000	71,270	128,060
59	-	-	-	23,060	65,730	115,620	25,390	72,380	128,060
60	-	-	-	23,430	66,790	115,620	25,800	73,550	128,060
61	-	-	-	23,740	67,690	128,200	26,160	74,560	141,270
62	-	-	-	24,090	68,660	130,000	26,540	75,650	143,340
63	-	-	-	24,480	69,770	132,120	26,970	76,890	145,690
64	-	-	-	24,810	70,730	133,940	27,350	77,950	147,700
65	-	-	-	25,270	72,020	135,780	27,860	79,390	150,450
66	-	-	-	25,590	72,960	135,780	28,220	80,420	150,750
67	-	-	-	25,940	73,920	135,780	28,590	81,480	150,750
68	-	-	-	26,340	75,050	135,780	29,040	82,770	150,750
69	-	-	-	26,730	76,150	135,780	29,470	84,010	150,750
70	-	-	-	27,120	77,280	135,780	29,910	85,240	150,750
71	-	-	-	27,340	77,910	147,540	30,180	86,020	162,980
72	-	-	-	27,790	79,210	150,020	30,700	87,490	165,790
73	-	-	-	28,110	80,120	151,730	31,050	88,510	167,270
74	-	-	-	28,510	81,250	153,840	31,490	89,750	170,050
75	-	-	-	28,810	82,100	155,940	31,840	90,740	171,930
76	-	-	-	29,260	83,410	155,940	32,350	92,220	173,480
77	-	-	-	29,590	84,350	155,940	32,720	93,260	173,480
78	-	-	-	29,970	85,440	155,940	33,120	94,400	173,480
79	-	-	-	30,360	86,530	155,940	33,540	95,610	173,480
80	-	-	-	30,740	87,620	155,940	34,000	96,900	173,480
81	-	-	-	31,280	89,150	168,870	34,580	98,570	186,770
82	-	-	-	31,650	90,200	170,830	35,010	99,780	189,060
83	-	-	-	32,010	91,240	172,780	35,410	100,940	191,260
84	-	-	-	32,380	92,300	174,810	35,830	102,130	193,510
85	-	-	-	32,810	93,520	177,440	36,320	103,530	196,180
86	-	-	-	33,190	94,570	177,440	36,720	104,660	197,560
87	-	-	-	33,550	95,620	177,440	37,110	105,790	197,560
88	-	-	-	33,920	96,660	177,440	37,530	106,980	197,560
89	-	-	-	34,280	97,700	177,440	37,950	108,160	197,560
90	-	-	-	34,640	98,730	177,440	38,360	109,320	197,560
91	-	-	-	34,940	99,590	188,600	38,930	110,970	210,260
92	-	-	-	35,350	100,750	190,830	39,390	112,280	212,740
93	-	-	-	35,680	101,660	192,550	39,720	113,220	214,540
94	-	-	-	36,090	102,860	194,820	40,210	114,600	217,140
95	-	-	-	36,400	103,770	197,590	40,570	115,650	219,130
96	-	-	-	36,810	104,930	197,590	41,030	116,960	221,600
97	-	-	-	37,220	106,110	197,590	41,500	118,290	224,120
98	-	-	-	37,560	107,040	197,590	41,870	119,320	226,100
99	-	-	-	37,960	108,170	197,590	42,300	120,560	228,440
100	-	-	-	38,370	109,350	197,590	42,770	121,890	230,970

運賃の改定申請の認可について (補足説明資料)

2025年8月1日
東日本旅客鉄道株式会社

1 運賃改定の概要について

目的

- 当社は会社発足以来、広範な鉄道ネットワークによる多様な輸送サービスを提供することで、鉄道事業者としての使命を果たしてきました。
- 安全性とサービス品質の向上、鉄道ネットワークの拡充によりご利用の増加につなげるとともに、生産性向上と財務体質改善等の経営努力を積み重ね、現在も会社発足時の運賃水準を維持しています。
- 一方で新しい生活様式の定着に伴う鉄道利用の減少や昨今の物価高騰による経費の増加、今後の更なる沿線人口の減少、人材確保・定着に向けた待遇改善等、厳しい経営環境が継続する見込みです。
- 鉄道を安全に運行させるためには、安全投資や技術開発のほか、「車両」「設備」等の鉄道設備の適切な改良・保守作業が不可欠であり、多くの労力と費用が必要です。
- さらに今後も多様化するお客さまニーズ、安全・サービスの維持向上、老朽化した車両・設備の更新、激甚化する災害やカーボンニュートラル等に対応する設備投資や修繕等を続けていきますが、これらに必要な資金を安定的に確保することが困難な状況となっています。
- オペレーションコストの削減等、当社の経営努力を前提として、今後も事業継続に必要な対応を着実に実施しながら鉄道事業を運営していくため、この度、運賃改定を実施いたします。
- 今後とも、「究極の安全」を経営のトッププライオリティとして堅持し、これからもお客さまの日々の生活を支え、これまで以上に安全で快適な輸送サービスの実現とサービス品質や利便性の向上に努めてまいります。

運賃改定の概要

- ◆ 実施日 : 2026年3月 ※運賃改定日は決まり次第、お知らせいたします。
- ◆ 申請内容 : 普通旅客運賃、定期旅客運賃（通勤・通学）
- ◆ 改定率等 : 改定率7.1% 増収率5.0%（増収額881億円/年）

※初乗り運賃（きっぷ）
（現行）150円
→（改定）160円

2 JR東日本の鉄道について ～駅・車両・指令・乗務員～

☆ 私たちの使命⇒ 1年365日24時間、お客さま・地域の皆さまへ「信頼される移動空間」を提供することです。



駅構内の業務

約1,557万人/日のお客さまが安心して快適に駅・鉄道をご利用いただけるよう、乗り換えやきっぷのご案内をはじめとしたサービスを提供しています。

約12,000両の車両の車種・形式は多岐にわたり、日々の検査を確実に行うことはもちろん、車両の故障を未然に防ぐ取組みなどを行っています。



車両メンテナンス



列車の運行

ドアの開閉や多言語を含めた車内放送、信号・標識など一つ一つ確認しながら運行することをお客さまを安全・快適に目的地へお送りしています。

約12,000本/日の列車の運行管理を行い、災害や事故など異常が発生した際には的確な判断を下し、安全・安定輸送を確保しています。



運行管理

車両メンテナンス

法令に基づいた定期的なメンテナンスや故障時の修繕、新たな機能の追加（改良工事）などを実施しています。
⇒グループ会社を含め約11,000人が、弊社保有の車両（約12,000両）の検査・修繕・清掃に関わっています。

作業例



☆ 多くの技術・ヒトが携わりながら日々の地道なメンテナンス作業を行うことで、お客さまに安全で快適な移動空間を提供しています。

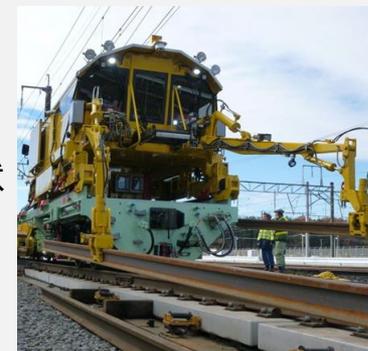
「安全」= 当社のトッププライオリティ（最優先課題） ⇒ メンテナンスの着実な実施



電力設備の点検・修繕

約5,400 kmにおよぶ電化区間をはじめ、電気を生み出すところから使用するところまで日々メンテナンスすることにより、安全・安定輸送を担っています。

営業キロ7,302kmにおよぶ線路は、度重なる列車荷重や経年により劣化するため、日々状態を把握し、必要に応じた補修によって、安全・安定輸送を確保しています。



線路の補修・交換



信号システムの維持管理

約12,000本/日の列車の位置を正確に把握し、絶対に衝突や脱線させないように制御する設備やシステムを管理しています。安全性の向上はもちろんお客さまへの定時性・快適性の提供を担っています。

安全・安定輸送と快適性の実現に向けて、膨大な土木構造物や多種多様な建築・機械設備を健全な状態に保つため、検査や修繕を定期的におこなっています。



土木構造物の検査・修繕

☆ 広範・多様な「移動ネットワーク」を構築し、お客さまのご利用に合わせたサービスの提供を実現します。

2 JR東日本の鉄道について ～ 設備 ～

線路の補修・交換

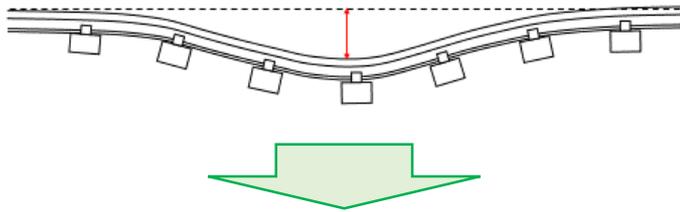
◇ 軌道変位の管理

鉄道は構造物（線路）の上を列車（重量のある車両）が高速で走っているという特徴があります。線路は列車の走行により変状・ゆがみや材料の劣化が生じることから日々のメンテナンスが必要です。軌道の変状・ゆがみを「軌道変位」と言い、適正なレベルに収まるよう管理しています。

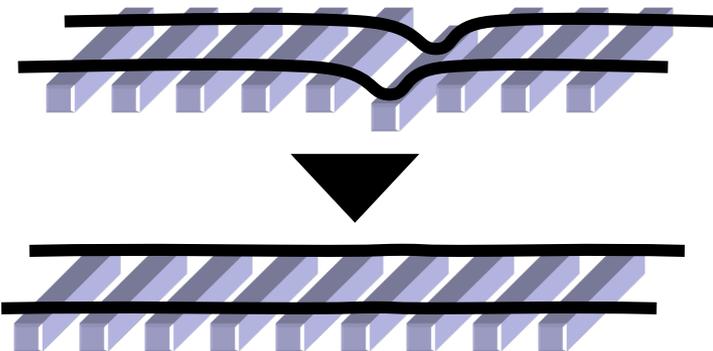
☆ 軌道の管理は軌道検測車など機械と人の目（目視）によって行い、軌道の状態を定期的に確認、修繕しています。

例：「高低差」の管理

レールの長手方向に関する高低差



落ち込んだ線路を真っ直ぐに直す



軌道変位が進むスピードは、列車の通過トン数（百万トン/年）や平均速度（km/h）等に依存します。



列車が通るたびに荷重や振動で変位が発生するため、日々の点検によってその状態を確認し、線路の変位量を定められた基準内に保つために整備を繰り返し行っています。

<人力施工>

ジャッキアップし、
マクラギの下に碎石を入れる



<機械施工>

MTT（マルチプルタイタンパー）
による施工



年間2,700km（日本列島縦断相当分）の修繕工事をのべ25,000人と約40台の機械を用いて実施しています。

2 JR東日本の鉄道について ～ 設備 ～

構造物・設備の検査・修繕

◇ 土木構造物の検査・異常時対応

都市部や山間部、河川横断部など、鉄道が走行するうえで土木構造物は必要不可欠です。土木構造物の維持管理では、計画的に検査・修繕等を実施しているほか、自然災害等が発生した際には緊急点検・復旧対応等も行っています。

☆ 構造物の状態を把握し、適正な状態を保つことで、安全な輸送サービスの提供を実現します。

例 橋りょう



トンネル



土工設備



上記の土木構造物の検査・修繕工事等を年間約8,300人で実施しています。

2 JR東日本の鉄道について ～ 設備 ～

構造物・設備の検査・修繕

多くのお客さまが日常のご利用される駅において、お客さまが安全、快適にご利用いただけるよう駅舎等の建築設備や昇降機、ホームドア等の機械設備を維持管理するとともに、鉄道運行を支える変電所や車両基地の建物等、多種多様な設備を維持管理し、計画的に検査、修繕・改修工事を実施しています。

☆ **建物・機械設備の状態を把握し、健全な状態を保つことで、安全・快適な輸送サービスの提供を実現しています。**

◇ 建築設備の管理



◇ 機械設備の管理



上記の建築・機械設備の検査・修繕工事等を年間約**11,000**人で対応しています。

2 JR東日本の鉄道について ～ 設備 ～

電力設備の点検・修繕

◇ 電車線設備の管理

電車の集電装置（パンタグラフ）と直接接触しながら電気を供給する電線を「トロリ線」と言います。

- トロリ線はパンタグラフとの摩擦やパンタグラフが離れた時の火花で徐々にすり減っていきます。

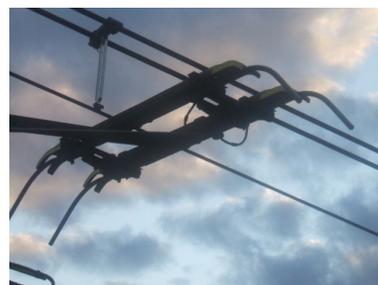


- すり減ったトロリ線を放置すると、トロリ線が断線してしまい、電車が運転できなくなります。



<機械的摩耗>

パンタグラフとトロリ線の金属同士がすれることによる摩耗



<電氣的摩耗>

パンタグラフとトロリ線が瞬間的に離れることで発生するアーク（火花）による摩耗



☆ 摩耗値等をミリ単位で日々管理し、切れる前に新しいトロリ線に張替えることで安定した電車の運転に寄与しています。

電車線設備の検査



トロリ線の張替作業



支持物の修繕作業



約13,000km（東京～南極間の距離に相当）のトロリ線を約3,000人体制で検査・修繕し、設備の健全性を維持しています。

2 JR東日本の鉄道について ～ 設備 ～

信号システムの維持管理

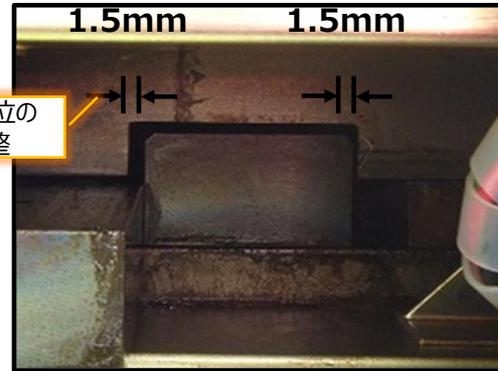
◇ 転てつ機の管理

転てつ機とは・・・

いわゆる“ポイント”を切り替える装置です。
切り替えられたレールを固定する機能を有しています。

- レールが切り替え出来なくなることを防ぐために、ミリ単位の適切な調整と管理を行っています。特に、季節の変わり目は繊細な調整が必要な装置です。

<転てつ機内部>



年間のべ10,000箇所の点検・調整を実施しています。

◇ 踏切の対応について

踏切の警報機が故障した場合や、しゃ断かんが自動車と接触して折損する等した場合は、昼夜限らず現地にかけて復旧対応を行います。

なお、2024年度に当社管内で発生した、しゃ断かんの折損本数は、年間約900件です。



年間約600踏切の復旧対応を実施しています。

信号システムの検査・修繕を約4,300人体制で検査・修繕し、設備の健全性を維持しています。

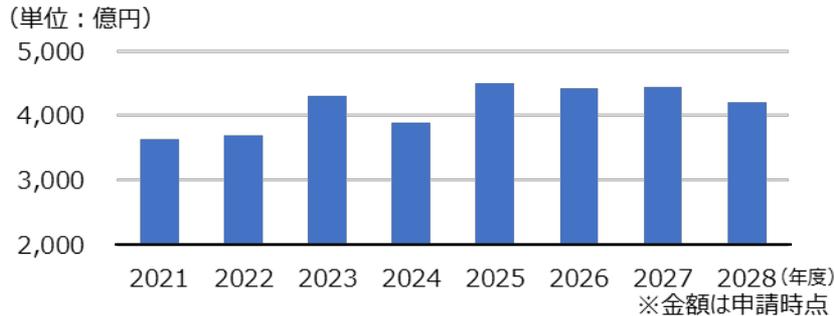
☆ 信号設備の異常は安全に直結する事柄であることから、迅速かつ正確な対応に努めています。

3 国によるパブリックコメント等でご意見やご質問が多かったもの

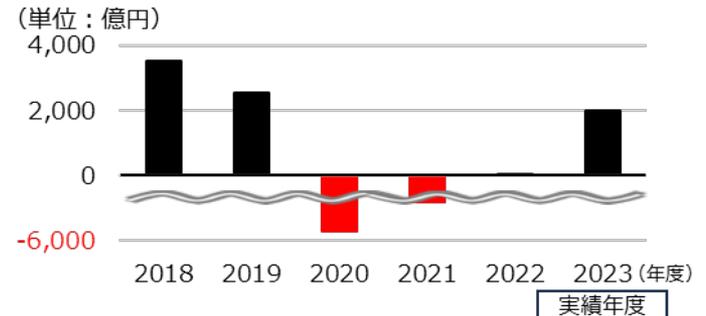
黒字なのになぜ運賃改定が必要なのでしょうか

- 新しい生活様式の定着等により、鉄道事業の営業利益はコロナ禍前と比較して大きく減少しています。
- 損益計算書上は営業黒字を計上していますが、安全・サービスの維持向上等のためには、年間4,000億円を超える設備投資が必要であること、また物価高騰や労務単価上昇が継続するなか、運賃改定を実施しなければ、鉄道事業において必要な資金が不足することが見込まれます。
- 当社としては運賃改定により、必要な資金を安定的に確保することで、**今後の設備投資を着実に実施し、お客さまのさらなる利便性向上**を図ってまいります。

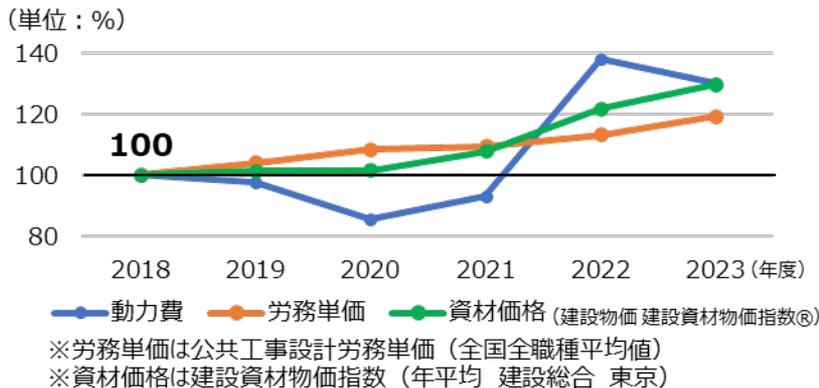
鉄道事業の設備投資額の実績および計画



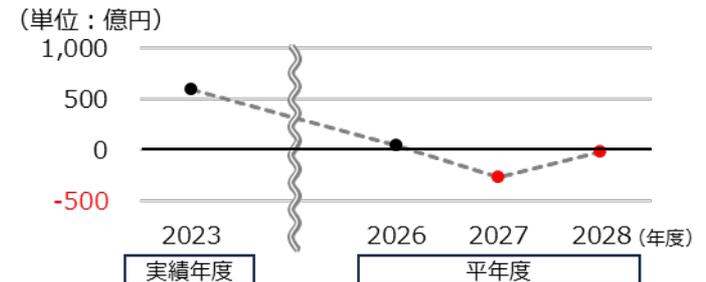
鉄道事業の営業損益の推移



近年の経費上昇 (2018年度を100)



鉄道事業において不足する資金の見込



※設備投資計画および国が定める「収入原価算定要領」に基づき算定した収入・原価から法人税の影響を考慮して推定
 ※平年度は今回の運賃改定における原価計算期間 (2026~2028年度) の3年間

3 国によるパブリックコメント等でご意見やご質問が多かったもの

(参考) 今後の主な設備投資について

全社

□ 鉄道設備更新

車両、変電所、電車線設備等の鉄道設備更新を計画的に実施し、安全性向上とより効率的なオペレーションを実現します。



変電所設備



車両新造 (仙石線)

□ 自然災害に対するリスク低減

大規模地震に備えた耐震補強対策を推進するほか、激甚化する災害へ備えるため、降雨・強風・雪等に対する検討や対策を進めます。



大規模地震対策



主に首都圏以外

□ 東北新幹線福島駅アプローチ線
山形新幹線(上り)から東北新幹線(上り)に、立体交差で接続するアプローチ線の増設工事を進めます。山形新幹線と東北新幹線が平面交差する現在の状況を解消し、輸送の安定性をさらに高めます。



福島駅アプローチ線

主に首都圏

□ ホームドア整備

ホームでのお客さまの転落や列車との接触を防止するため、首都圏におけるホームドアの早期整備に向けて、軽量型の「スマートホームドア」の導入や設計荷重の見直しなどによる工期短縮を図りながら引き続き整備を進めます。



ホームドア工事



スマートホームドア

□ 駅改良、バリアフリー設備整備

渋谷駅、中野駅、品川駅などの駅改良、バリアフリー設備の整備を引き続き進めていくことで、すべてのお客さまにとって魅力ある使いやすい駅を目指します。



渋谷駅



中野駅

□ 羽田空港アクセス線 (仮称)

東京駅や宇都宮線・高崎線・常磐線方面から羽田空港へのダイレクトアクセスを実現する、羽田空港アクセス線(仮称)の工事を進めます。休止貨物線など既存資産を有効活用し、田町駅付近で上野東京ラインと直通させることで、東京圏鉄道ネットワークを更に充実させます。



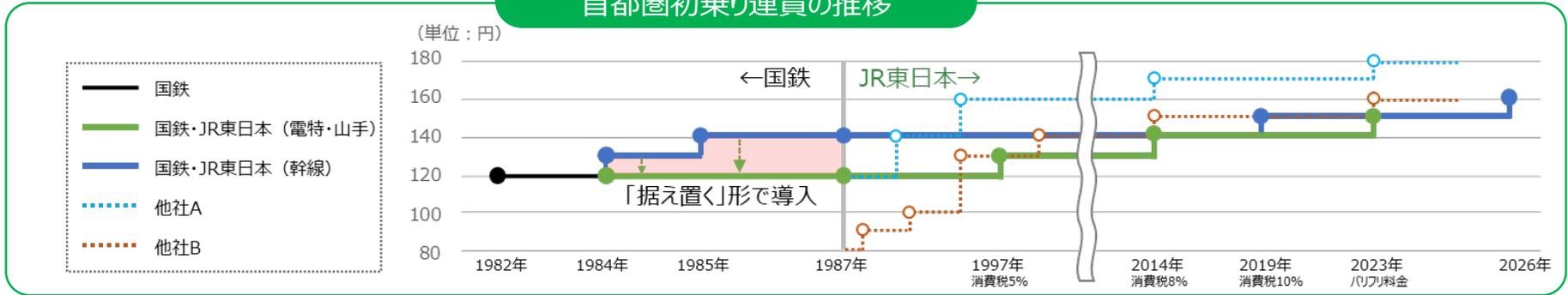
羽田空港アクセス線 (仮称)
(新駅へのルートイメージ)

3 国によるパブリックコメント等でご意見やご質問が多かったもの

なぜ「電車特定区間」「山手線内」の運賃区分を「幹線」に統合するのでしょうか

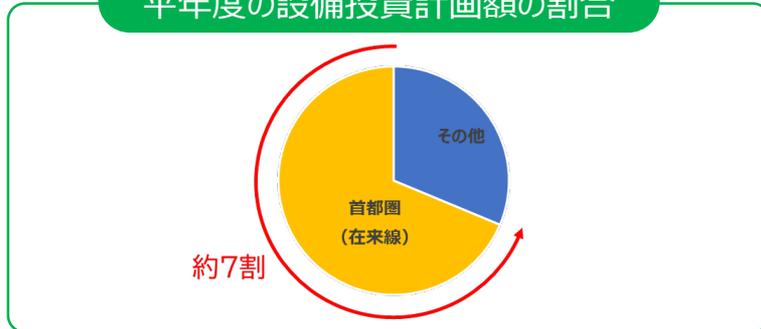
- 「電車特定区間」「山手線内」の運賃は当時の列車の運行形態や他鉄道事業者との競合状況を踏まえ、基本となる「幹線」の運賃から「据え置く」形で導入され、当時の運賃水準のまま約40年が経過しています。

首都圏初乗り運賃の推移

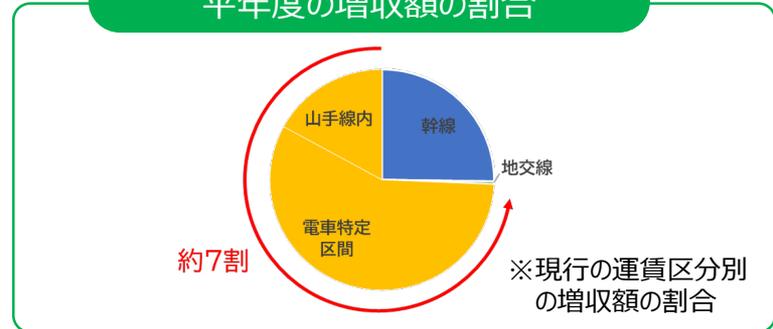


- これまで、首都圏エリアを中心に安全性・利便性・快適性等の向上に積極的に取り組んでまいりました。今後も設備投資の約7割程度を首都圏エリアにおいて実施する計画です。
- 今後の不足する資金については、今回の運賃改定の増収額で賄いながら、継続的に設備投資を進め、お客さまのさらなる利便性の向上を図ってまいります。

平年度の設備投資計画額の割合



平年度の増収額の割合



- 以上を踏まえ、首都圏エリアにおける増収額を確保しつつ、一定の境界による運賃差を設けることなく、シンプルでわかりやすい運賃体系を実現するため、「幹線に統合」することといたしました。

3 国によるパブリックコメント等でご意見やご質問が多かったもの

(参考) これまでの首都圏エリアの安全・サービス向上の取組みについて

□ 輸送サービスの向上

輸送力の増強や速度向上・時間短縮により輸送サービスを向上しています。

年度	主な輸送サービス
1987～	<ul style="list-style-type: none"> ◆横浜線、京浜東北線（田町～田端間）で快速運転開始（1988年3月） ◆南船橋～新木場間、千葉みなと～蘇我間延伸開業（1988年12月） □東海道線在来線初の2階建てグリーン車導入（1989年3月） ◆成田空港アクセス輸送の開始（1991年3月）
1991～	<ul style="list-style-type: none"> □山手線11両編成化、武蔵野線8両編成化（1991年12月） □京浜東北線（209系）投入（1993年12月） □横浜線8両編成化（1994年12月） ◆埼京線恵比寿駅へ乗り入れ（1996年3月）
2001～	<ul style="list-style-type: none"> ◆湘南新宿ライン開業（2001年12月） □山手線拡幅車（E231系）投入（2002年4月） ◆埼京線・りんかい線相互直通運転（2002年12月） □湘南新宿ライン、宇都宮線、高崎線にグリーン車導入（2004年10月） □中央快速線等に拡幅車（E233系）投入（2007年3月） ◆南武線快速運転開始（2011年3月）
2011～	<ul style="list-style-type: none"> □埼京線・川越線に拡幅車（E233系）投入（2013年6月） ◆上野東京ライン開業（2015年3月） □山手線に新型車両（E235系）投入（2017年5月） ◆相鉄・JR直通線開業（2019年11月） □横須賀・総武快速線に新型車両（E235系）投入（2020年12月）

※ 2023年度末までのものを記載しています。

※ ◆は運行形態に関わるもの、□は車両に関わるものとなります。

3 国によるパブリックコメント等でご意見やご質問が多かったもの

(参考) これまでの首都圏エリアの安全・サービス向上の取組みについて

□ ホームドアの整備実績

ホームでのお客さま転落や列車との接触を防止するため、東京圏在来線主要路線において、2023年度末までに117駅233番線のホームドアを整備してきました。

年度	駅
2016～	京浜東北線赤羽駅ほか13駅、総武線快速新小岩駅
2019	京浜東北線西日暮里駅ほか11駅、山手線新橋駅ほか3駅、総武線快速成田空港駅ほか1駅
2020	京浜東北線東京駅ほか7駅、中央・総武線各駅停車代々木駅ほか3駅、横浜線町田駅ほか1駅
2021	京浜東北線田端駅ほか1駅、中央・総武線各駅停車錦糸町駅ほか5駅、横浜線橋本駅ほか4駅、常磐線各駅停車柏駅ほか6駅、山手線品川駅
2022	京浜東北線日暮里駅、中央・総武線各駅停車飯田橋駅、南武線立川駅ほか2駅、横浜線矢部駅ほか1駅
2023	京浜東北線大宮駅、中央・総武線各駅停車東中野駅、南武線登戸駅ほか5駅、横浜線小机駅ほか5駅、常磐線各駅停車金町駅ほか3駅

※2016年度以降の整備実績を記載しています。 ※駅数は線区単位で計上しています。(有楽町駅の場合、山手線・京浜東北線の2駅)

□ 主な新駅の設置

年度	駅
1987～	宇都宮線、京浜東北線「さいたま新都心駅」開業 (2000年4月)
2001～	武蔵野線「越谷レイクタウン駅」開業 (2008年3月)、横須賀線「武蔵小杉駅」開業 (2010年3月)
2011～	武蔵野線「吉川美南駅」開業 (2012年3月)、南武線「小田栄駅」開業 (2016年3月)、山手線「高輪ゲートウェイ駅」開業 (2020年3月)
2021～	京葉線「幕張豊砂駅」開業 (2023年3月)

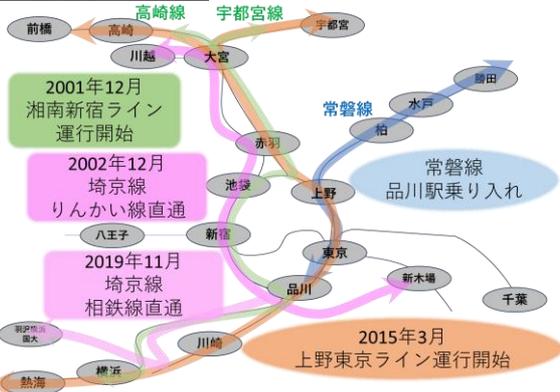
3 国によるパブリックコメント等でご意見やご質問が多かったもの

以前に比べると電車が混雑していますが、利用状況に応じて増発すべきではないでしょうか

- 列車の増便等の輸送体系の見直しは、お客さまのご利用状況にあわせて、都度適切な判断をしながら行っております。
- コロナ禍と比較すれば、ご利用は回復傾向にありますが、コロナ前までには戻っておらず、特に**朝ピーク時間帯**には過度な混雑に至らないように**十分な輸送力を確保できる運転本数を設定**しています。
- 2025年3月ダイヤ改正では、**中央快速線にグリーン車を増結**した他、ご利用が増えている**山手線などで増発**を行いました。
- ソフト面においても2023年3月より開始した**オフピーク定期券を、運賃改定後も対象エリアを拡大し継続して設定**します。
- 引き続き、お客さまのご利用状況等を踏まえながら、**ハード・ソフト両面で混雑緩和に向けた取組み**を行ってまいります。

これまでの主な輸送サービスの向上

・直通運転の拡大



・拡幅車両の導入

埼京線E233系導入



オフピーク定期券サービスの取組み

オフピーク定期券

- ・平日朝のピーク時間帯以外はいつでもご利用可能
- ・通常の通勤定期券よりおトクなSuica定期券
- ・運賃改定後もエリアを拡大して継続設定

通常の通勤定期券より
約**15%**割安



首都圏主要線区 朝ラッシュ1時間の混雑率

